

518・519は複合口縁壺。518は外反する一次口縁の上に二次口縁を貼り足すが、二次口縁が剥落。鈎状部となった一次口縁端面と上面に、クシ書き波状文がみられる。519は頸部に突帯を貼り付け、短く屈曲する口縁部が、「く」の次状に短く内側に屈曲させる。二次口縁部外面と頸部にクシ書き波状文がみられる。

520・521は大きくラッパ状に開く口縁部。520は端部を下方にやや肥厚させ、端面にクシ書き波状文を施す。521は口縁端部下側にクシ書き波状文を巡らす。器盤が薄く仕上げが丁寧で、壺以外の可能性も残る。522・523は二重口縁壺の接合部か。

524～572は壺底部。524～537は、底部から一度立ち上がってから体部へと外傾する平底の底部。底部は分厚く、胎土に砂粒・砂礫を多く含み、前期から中期前葉に遡る可能性が高い。538～549は、微弱な例も含んだ凹底の底部。538～540は、底部から一度立ち上がってから体部へと外傾し、他は基本的に底部から直接体部が外傾して立ち上がる。546～549は明確な凹み底で、549はむしろ高台状。そのため、547・549は底部から一度立ち上がってから外傾する。550～554は平底の底部で、底部から直接体部へとやや外反気味に立ち上がる。555～557は平底で、一度底部から立ち上がってから体部へと外傾するが、底部が薄くやや小型。558・559は、平底の底部から内湾気味に体部へと立ち上がる。560～567は、体部に比べかなり小型化した平底の底部。560は若干凹み、562はむしろ凸気味。566・567は体部の立ち上がりがややきつく、壺の可能性もある。568～572は凸状の底部で小型のため、壺あるいは鉢の可能性もある。573は小型の高台状。574は丸底で無い。

575～579は突帯文系の壺。575～577は口縁から少し下がった位置に薄い断面三角形の突帯を貼り付け、刻み目は小さい。口縁端部は尖り気味。575は器盤が薄く、突帯と口縁端部が平行せず、波状口縁の可能性がある。577の突帯は口縁端部に向かって貼り付けが広がる。578・579は口縁位置が不明ながら、体部に突帯を貼り付ける。578の突帯は低く、細かく刻む。579の突帯は断面方形に高い（図版22-1）。

580～584は、前期でも中葉以前に遡る可能性の高い壺。580・581は緩やかな如意状口縁。581は口縁端部全面を刻み、口縁部下に沈線はない。580は口縁端部を全面刻み、口縁部下は上下を削り出によって軽微な幅1cm前後の段とし、さらに2条のヘラ書き沈線を

加えている（図版22-1）。582～584は如意状からさらに屈曲が強くなった口縁部。582は口縁下端部を大ぶりに刻み、583は全面を細かく刻む。584は横ナデの強い口縁端部の下端に、横広の押圧を施している。中期中葉まで遡る可能性もある。585は壺体部片で、上端に2条のヘラ書き沈線が残る。

586～594は前期後葉（図版22-2）。586～588は、口縁端部に直接して突帯を貼り付ける。所謂瀬戸内型壺。586は無文。587は7条のヘラ書き沈線に1列の刺突文、588は8条のヘラ書き沈線に円管刺突文1列。589～591は、同様に多条のヘラ書き沈線をもつ、折り曲げ口縁の壺。そして、592～594は多条ヘラ書き沈線文をもつ体部片。593はヘラ書き沈線の間に刺突文列を挿入している。

595～598はクシ書き文をもつ壺で中期前葉（図版22-2）。595は瀬戸内型壺で4条1単位のクシ書き文。596は折り曲げ口縁で4条1単位のクシ書き文を3単位重ね、最下部に刺突文列を加える。597は強く逆S字状に屈曲する口縁で、4条1単位のクシ書き文を3単位重ね、波状文を加える。この文様構成と、かなり内傾する体部から、無頭壺とすべきかもしれない。598もクシ書き文をもつ体部小片。

599は体部の最大幅部に刺突文1列のみをもつ壺体部。刺突文の特徴から、中期前葉を前後する時期。

600は壺蓋。壺蓋自体、中期以降ほとんどなく、ここで提示した。頂部は欠損するが、体部は頂部からハの字状に開き、端部はさらに外反する。頂部内面は横方向のケズりがなされている（図版22-3）。

601～620は中期中葉から後葉の壺（図版22-4）。確実に中期中葉に限定できるのは601。大型で、口縁端部に断面三角形の大きな突帯を貼り付けて上面を水平とし、さらに少し下がった位置に突帯を貼り付け、F字状。下方の突帯には押圧を施している。

602～606は上半が張る胴部から、「く」の字状に屈曲して口縁部となり、端部は若干肥厚する程度で、横ナデは顯著でない。中期中葉に遡る形態であるが、後葉にも残る。

同様に、端部に横ナデが卓越しないのが609～611。607・608は横ナデが口縁部全体に及び、そのため内湾して受け口状の口縁部となる。607は壺部に布目押圧突帯をもつ。これらは、中期後葉の松山平野でも、道後城北遺跡群にのみ認められる形態である。609～611は短く、「く」の字状に屈曲する口縁部で、

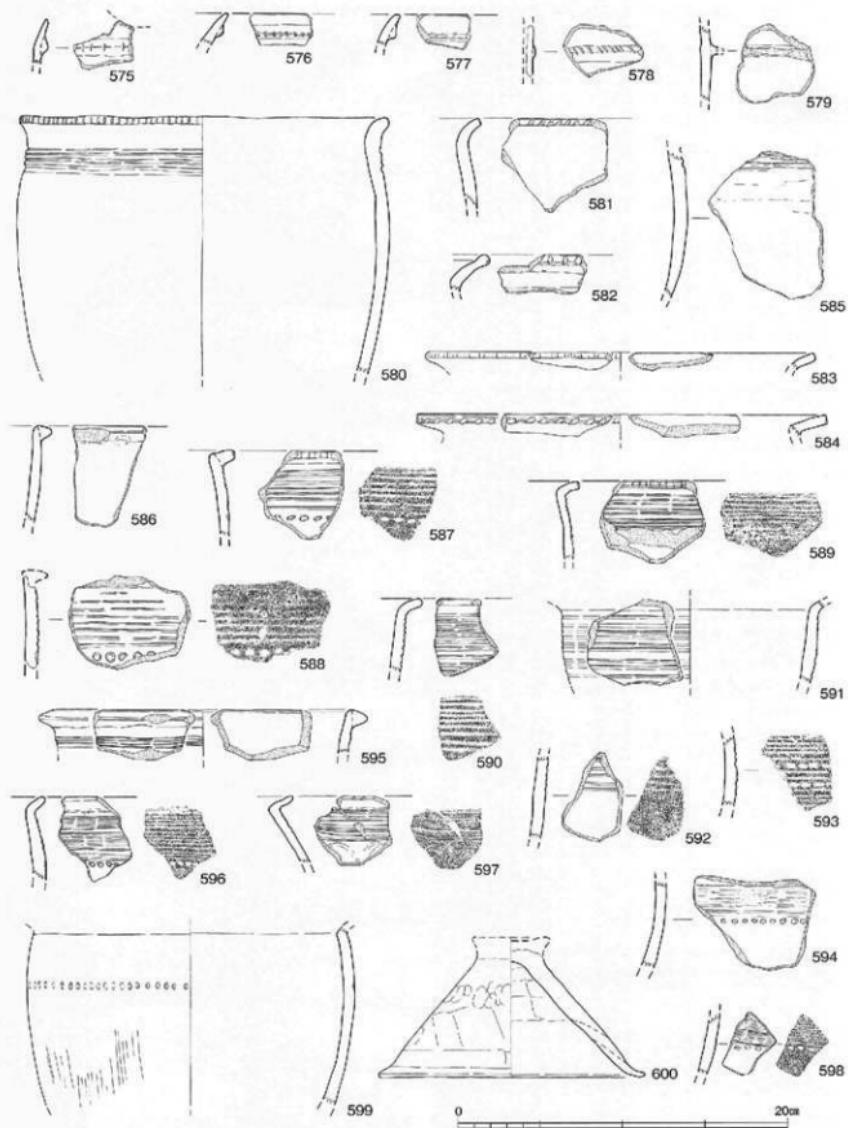


図112 SR-301-③層出土遺物30 一弥生土器⑥一 (縮尺1/3)

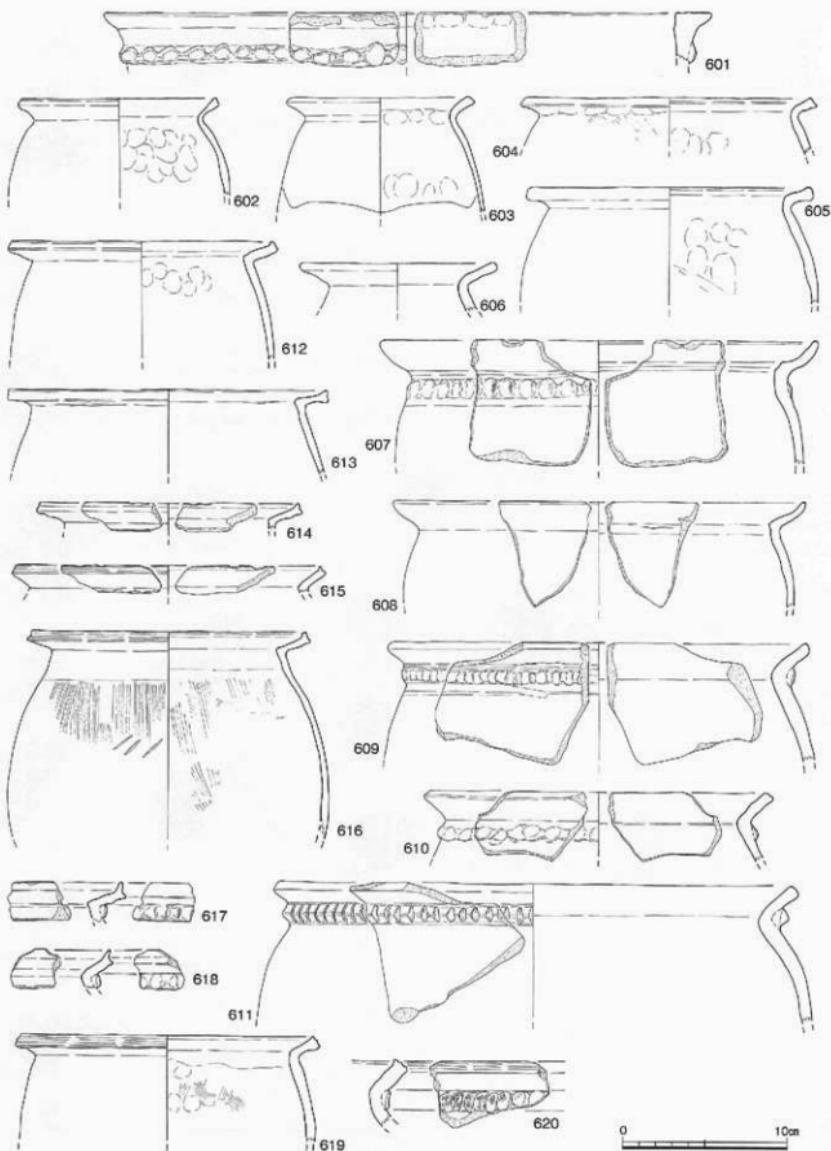


图113 SR-301-⑤层出土遗物(3) — 弥生土器⑨— (缩尺1/3)

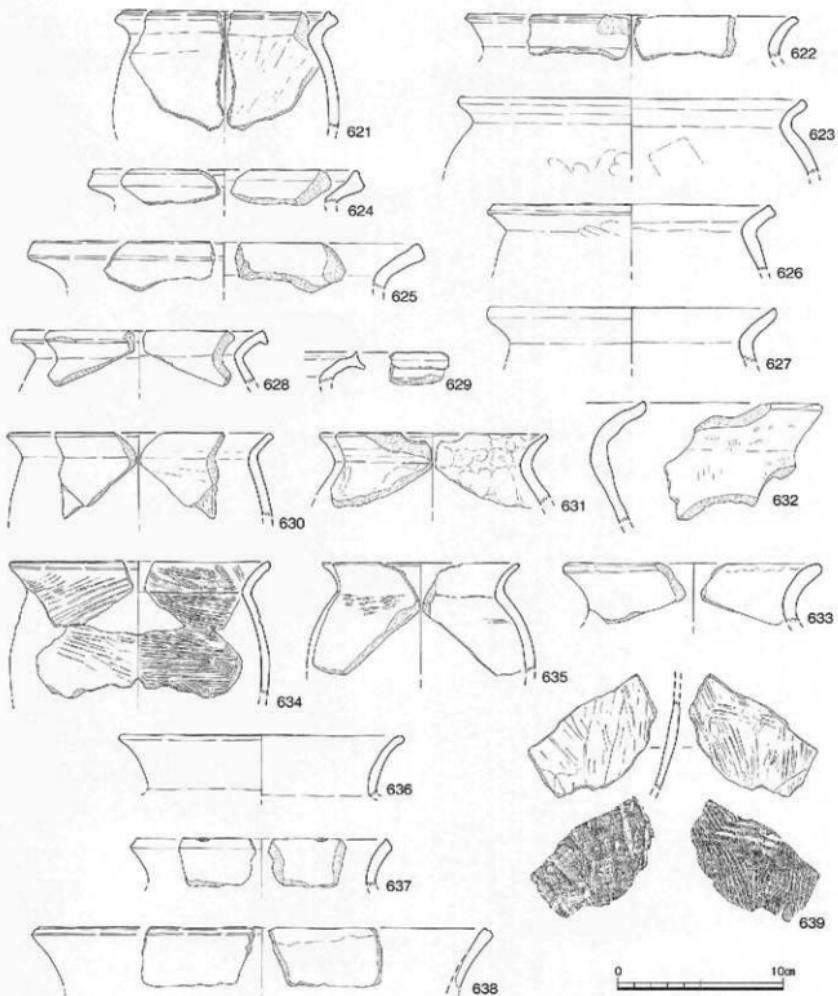


図114 SR-301-③層出土遺物(2) -弥生土器(2)- (縮尺1/3)

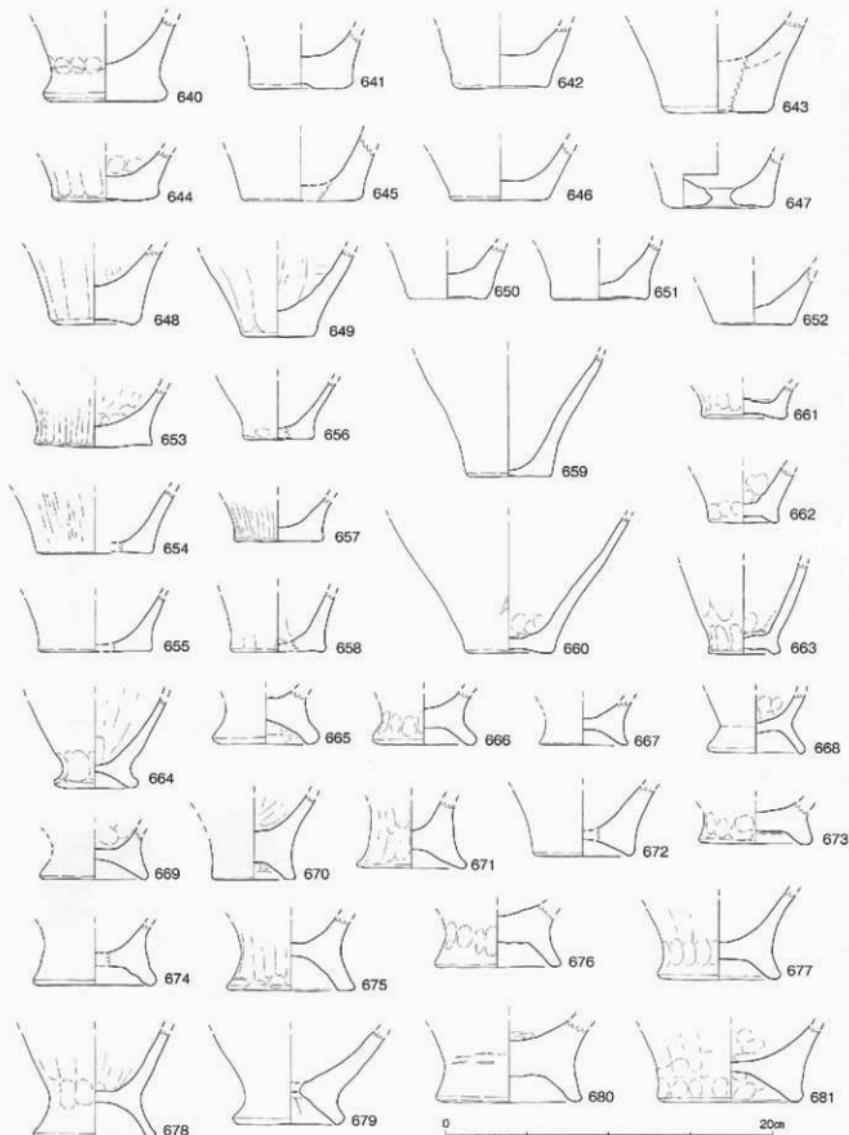


図115 SR-301-③層出土遺物33 一弥生土器①一 (縮尺1/3)

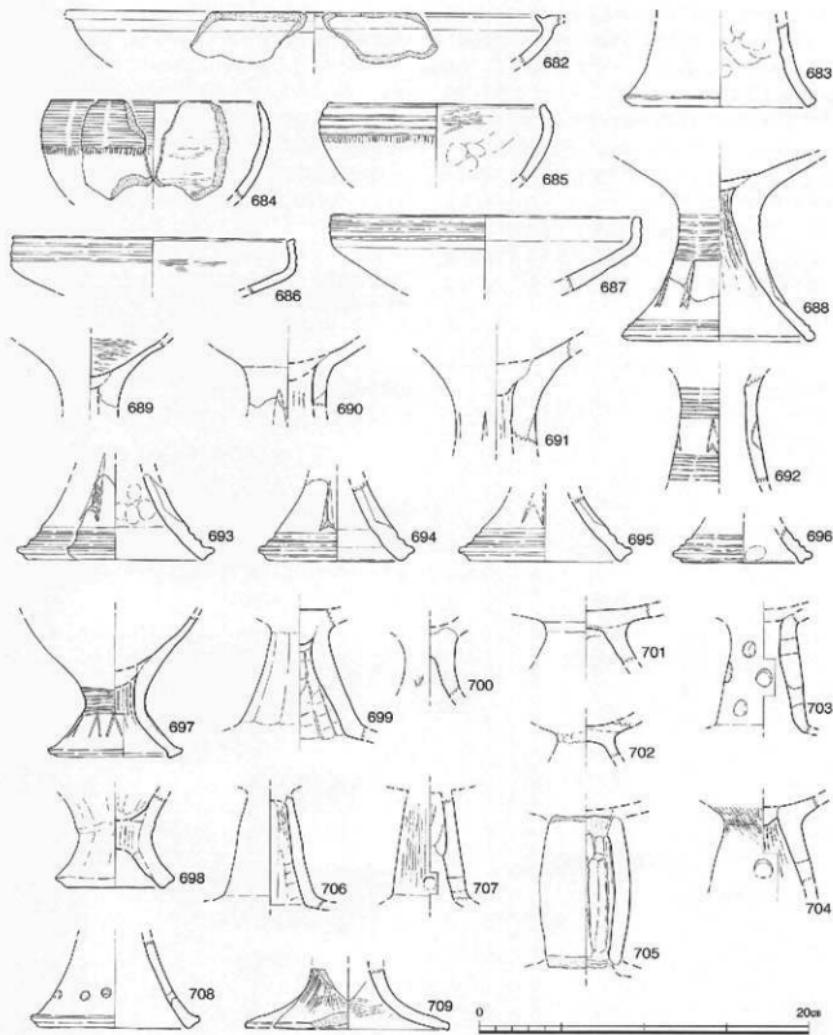


図116 SR-301-③層出土遺物34 一弥生土器②一 (縮尺1/3)

頭部には押圧ないし刻み目突帯を貼り付ける。610の口縁端部は、横ナデによりわずかに四凹。中期後葉。

612~620は口縁端部に横ナデが卓越する處で、中期後葉。612は口縁端部を横ナデによりつまみ上げ、613では端面の横ナデも顕著。614~616は一層明晰な横ナデにより、1条の凹線文となっている。616は上半が残り、内外面頸部付近まで横ナデが施され、外面は以下に縱方向のハケ目が残り、その上から板小口による「ノ」字状の押圧文が削最大径部より若干上に施されている。内面はヘラケズリが横ナデ付近まで及び、その後一部ハケ目調整も行われている。このケズリによ

り、器壁はかなり薄く仕上げられている。617~618は、口縁端のつまみ上げをより大きくし、凹線文も幅広くなっている。また頭部には刻み目突帯を貼り付ける。619は口縁端部を上下にやや拡張し、2条の凹線文を施す。620も口縁端部に2条の凹線文を施し、頭部に有目押圧突帯をもつ。

621~639は後期の甕(図版22~5)。621・622は口縁部に凹線文あるいは擬凹線文をもつが、頭部の屈曲が中期後葉に比べて緩やかで、後期初頭に位置づけられる。623も全体は張るが、頭部の屈曲が緩やか。624・625は口縁端部が三角形状にやや肥厚し、626は

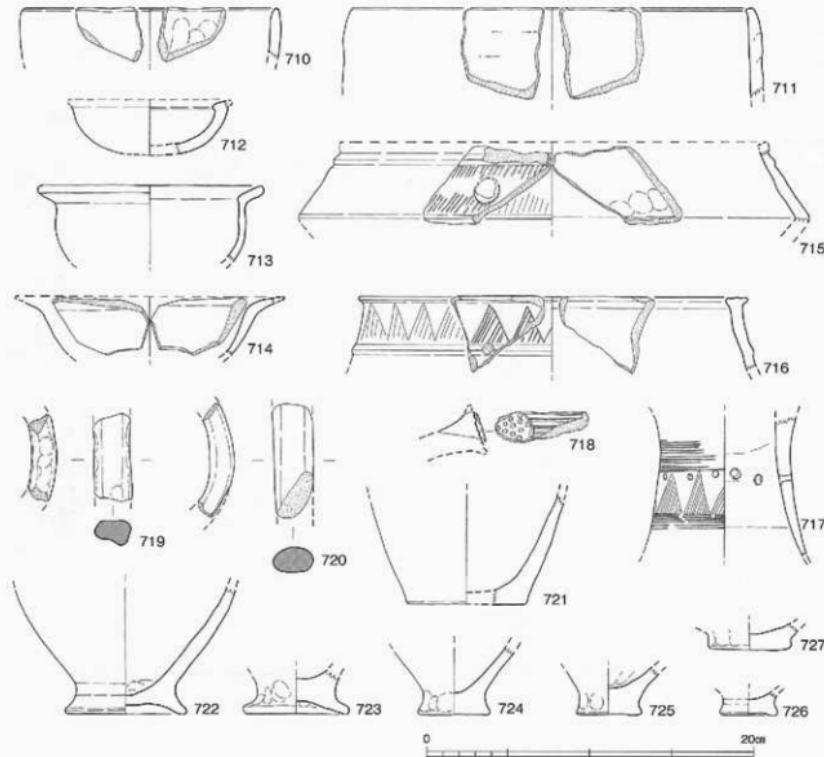


図117 SR-301-③層出土遺物39 一弥生土器@一 (縮尺1/3)

端部の横ナデがやや強く、627は口縁外端面を丸く、上縁をやや尖り気味に取る。628は口縁下端を下方に肥厚させる。後期前葉を前後する時期か。

629は頭部から外反して、横ナデにより端部を上下につまみ出して拡張する。胎土に雲母・角閃石を多く含み、鍛入品である。

630~633は、頭部からやや長く外反してのびる口縁部。後期中葉頃か。

634・635は頭部内面が明確な稜を形成し、体部は外面にタタキ調整を残し、634はとくに顎著にタタキ目を残す。後期後葉。636~638は、やや立ち気味に長く外反してのびる口縁部。やはり後期後葉か。639は、外面タタキ後ハケ目調整、内面にケズリを行う変体部片。後期後葉。

640~681は茎底部。641~652は基本的に平底の厚い底部。胎土に砂粒・砂礫を多く含み、中期前葉以前に遡る可能性が高い。640は底部が外に張り出し、分厚い。642・643・648も分厚い底部である。647は焼成後穿孔がなされ、瓶として利用されたとみられる。648・650・651は若干凹み底。

653~660は薄い平底の底部で、一度底部から立ち上がりで外傾する。また、外面には縱方向のミガキが行われる。中期中葉から後葉。

661~663は上げ底。後述と比べ、その程度は小さく、また小型。鉢底部の可能性も残る。

664~681は明瞭な上げ底で、底部外面が大きくなりくなる。時期は中期中葉から後期前葉。679は焼成後穿孔がなされ、瓶としての利用が窺える。680~681は底径がかなり大きく、鉢底部の可能性もある。

682~709は高坏。682は水平の動先状口縁をなす坏部。683は低脚でやや径の大きい脚裾部。これらは中期中葉。

684~696は中期後葉の高坏。684~687は口縁部外面に四線文を巡らす。684・685は内溝し、四線文下に刺突文を加える。686・687は屈曲して立ち上がる口縁部に四線文を施す。688は坏接合部から脚裾までが残る。坏底部は円盤充填し、脚上端に8条のヘラ描き沈線、その下に未貫通の矢羽根透が7方向にあり、脚裾部に2条の四線文が巡る（図版22-6）。689~691は坏と脚の接合部で、いずれも円盤充填。690と691には矢羽根透の上端が残り、690は5部位。692は脚部。上下のヘラ描き沈線文帶間に未貫通の矢羽根透が施され長脚。693~696は脚裾部。脚裾外面に2ないし3条の四

線文、脚下端面にも1条の四線文を施し、693~695には矢羽根透が認められる。

697は坏中位から脚端部。脚は低脚。坏底部は欠落するが円盤充填。脚上部には8条のヘラ描き沈線を施し、その下位に透が痕跡化した、ヘラ描きの逆V字文が11単位巡り、脚端部は無文。四線文は確認できないが、形態から中期後葉か（図版22-7）。698は円盤充填部が欠落するが、短脚の脚部。

699~709は後期の高坏（図版22-8）。699は坏底部を充填するが、脚裾部は変換点をもって広がり、それ以上の内面は粗いケズリ調整を行う。700は細い脚上端部。坏底も一部残る。701・702は坏底部に「ハ」の字状に開く脚上端部が接合し、低脚になるとみられる。703も開放した脚上端部に坏が接合し、脚柱部には千鳥に3段、4方向に円形透が開き、裾部は大きく広がる。704は坏底を円盤充填し、脚部はやや膨らみをもち、3方向の円形透がみられる。705はエンタシス状に中膨らみの脚柱部。坏部とは円盤充填で、裾部も接合部で大きく広がる。内面にはナデつけた痕跡がよく残る。706も裾広がりの脚部。坏部との接合部がわずかに残る。脚内面は横方向のケズリ調整。707も裾広がりの脚柱部で、裾への変換部上位に円形透がみられる。708・709は脚裾部。708は横ナデが脚端部にみられ、脚裾部には小さな円形透が巡る。709は大きくラッパ状に裾広がりになる。

710~727は鉢類を一括した。710・711は直口の鉢。とくに711は大型。712は動先状口縁で小型。脚が付き、高坏となる可能性もある。713・714は、「く」の字状に屈曲して外に開く口縁の小型鉢。

715・716は大型の逆「く」の字状に屈曲する口縁部。715は壇部に2条の四線文を施し、2段に「ノ」字状刺突文が巡り、その間に円形浮文を貼り付ける。716は口縁端部が動先状、口縁下に左下がりのL筋歯文を巡らせ、下を突宍で区画する。胎土に角閃石の細粒を含み、中部瀬戸内地域からの鍛入品とみられる。717は脚柱部で、上からヘラ描き沈線12条、L筋歯文とその間に円形透、さらにヘラ描き沈線6条を細い工具で施文する。形態的特徴から716同様、中部瀬戸内地域からの鍛入品とみられる（図版22-9）。

718は、上下に拡張した口縁端部に四線文を4条以上もち、円管刺突文を施した花文状の円形浮文を貼り付ける。壇口縁の可能性も残るが、円形浮文の特徴から、器台口縁部の可能性が高い（図版22-9）。

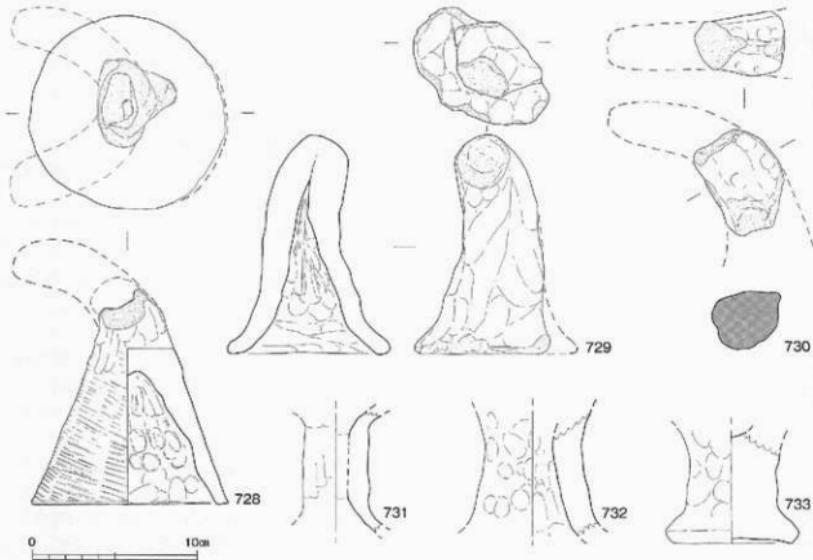


図118 SR-301-③層出土遺物36 -弥生土器④-

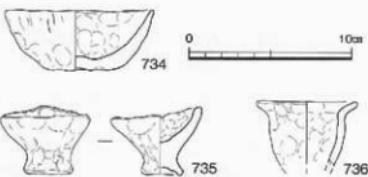


図119 SR-301-③層出土遺物37 -弥生土器⑤-

719・720は湾曲した棒状で、ジョッキ形土器の把手部である。719の断面は、片側が厚みを増してびつ。721は底径と体部の立ち上がり具合から、ジョッキ形土器の底部とみられる。

722～727は、鉢の可能性が高い底部。722・723は上げ底状の底部。同様の上げ底壺底部に比べ、立ち上がりがやや低く、扁平な感が強い。724～727は小型凸状の底部。壺あるいは壺の可能性も残る。

728～733は支脚（図版23-1）。728は把手部を欠損し円錐状。外面は平行のタタキ目を全面に残し、内面も指オサエを顯著に残す。把手部は頂部から斜め上2方向に付されていたとみられる。729も、同様に2方向に把手部がのびていた支脚であるが、ちょうど半身が残るのみ。外面とも指オサエ痕が顯著に残る。730は中実で、片側が鰐状に突出し、わずかに溝曲がある。支脚把手部の破片とした。731～733は脚部。731・732は中空の脚部で、調整は高坏に比べて粗い。733は中実で、上端面の一部が残り、低脚となる。

734～736は手捏ね土器あるいはミニチュア土器。734は手捏ねの小型鉢。丸底の椀状で、内外面に指オサエ痕を顯著に残す。735は台付鉢のミニチュア。浅い环状の鉢に上げ底の高台が付き、内外面に指オサエ痕が顯著に残る。736は、「く」の字状に口縁が開く壺形のミニチュア。

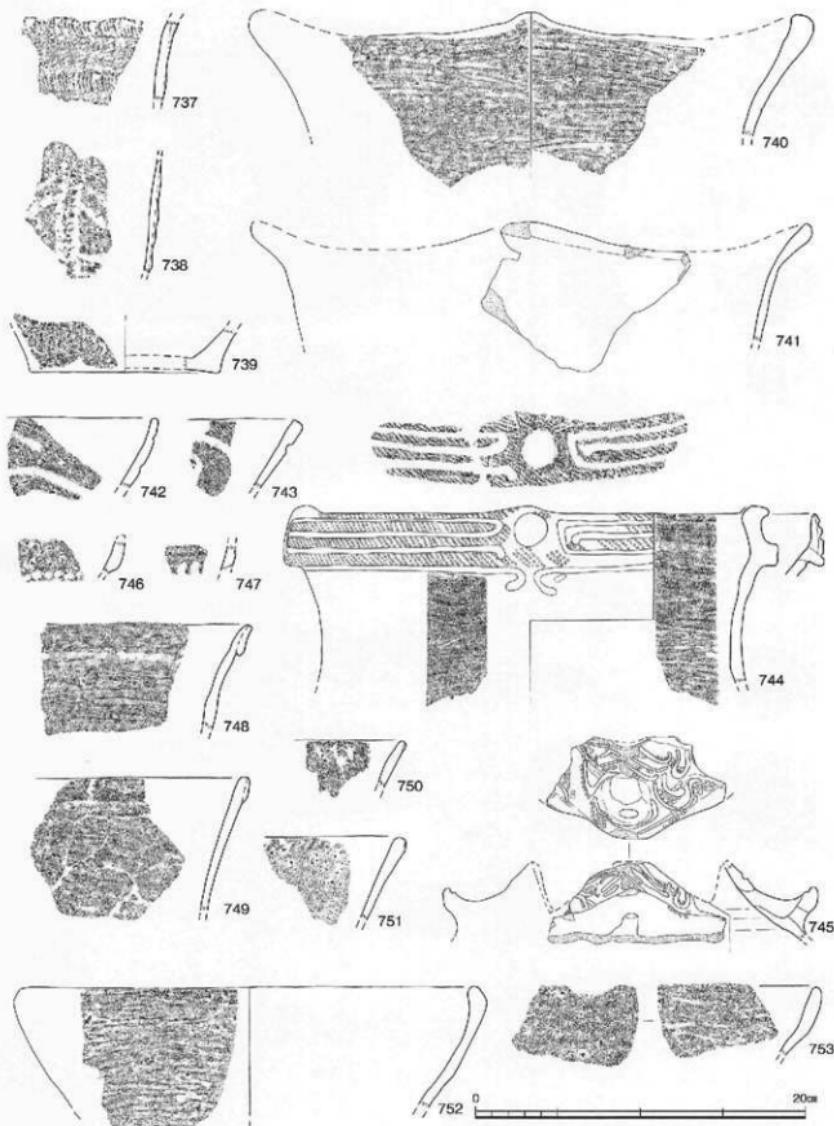


図120 SR-301-③層出土遺物38 一縄文土器①一 (縮尺1/3)

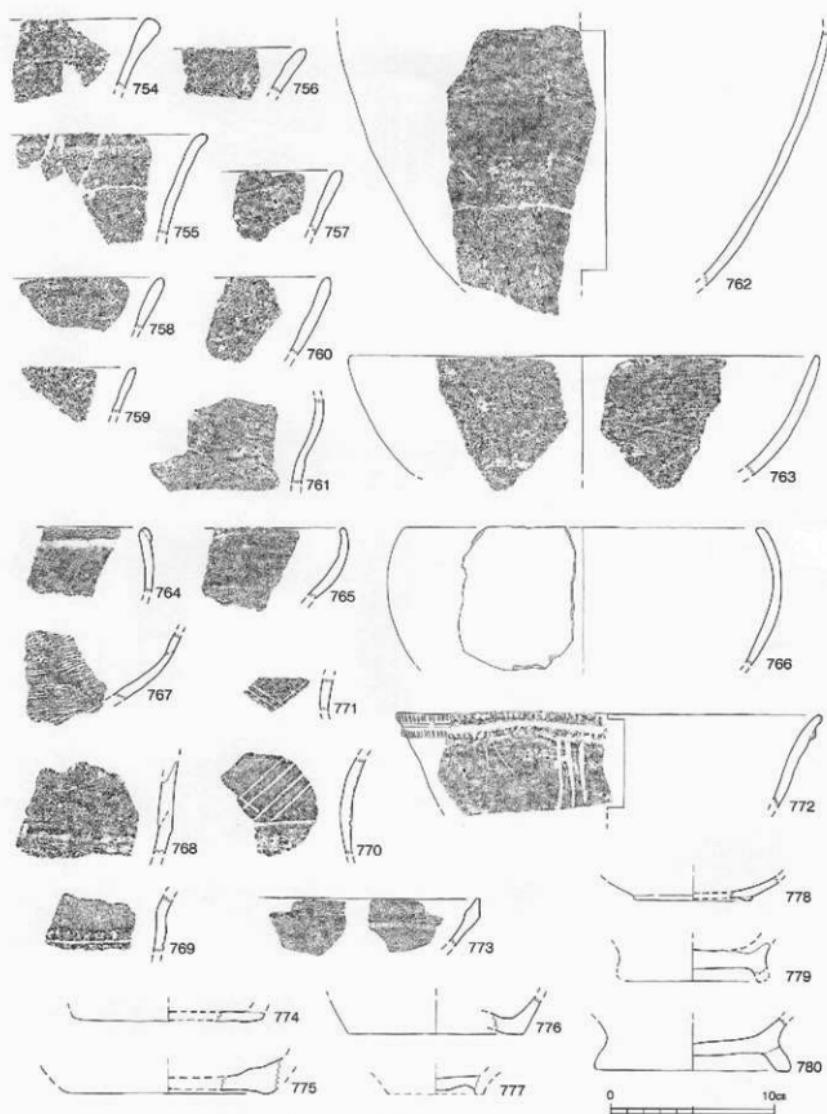


図121 SR-301-③層出土遺物39 一調文土器②— (縮尺1/3)

[縄文土器]

縄文土器は、737～780の44点を提示する（図120・121、図版23-2～8）。

737はやや外反気味の体部に、連續爪形文を密に施した低平な縦帯2帯がみられる。738は垂下する突带上を連弧状に刻み、同様の刺突文が交差する。739は平底からわずかに凹む底部で、外面上に幅約6mmのR縄文が施される。以上は中期船元式に位置づけられる（図版23-2）。

740～767は後期。740・741は波状口縁で無文。740は内外面に卷貝条痕がよく残る。742は表面が磨滅するが、外面に沈線2条が残る。743はJ字文がみられ、その間に磨消縄文（RL）がある（図版23-3）。

744は微弱ながら波状口縁を呈し、幅広く肥厚する。口縁波頂部下には径約2cmの円文が配され、その間は3条の太い沈線で区画され、RL縄文が施されている。また口縁部直下には、太い沈線が横走し、波頂部で折り返されている。内外面調整は卷貝条痕である（図版23-4）。

745は削部以下を欠損するが、双耳壺の波状突起部。口縁部外面には沈線が施されるが、途切れで長く続かない。沈線間にRL縄文が施される。内面には粘土紐の痕跡が明瞭に残る（図版23-5）。

746・747は、肥厚する口縁部の下端に刺突文が施される。748・749は、外反する口縁端部に粘土帯を貼り足して肥厚させている。いずれも外面は卷貝による条痕調整。750・751は外反する口縁端部を刻む。752・753はやや内湾気味に肥厚する口縁部。752は外面卷貝条痕がよく残り、内面はおこげ状に炭化物が付着する（図版23-6）。

754～759は外反する口縁部。754は端部が外側に三角形状に肥厚する。761・762は体部片で、761は湾曲部。いずれも卷貝条痕調整。

763～767は浅鉢。763は内湾気味に外傾し、端部は尖り気味に収める。外面はナデ調整、内面に卷貝条痕が残る。764は端部がやや内傾して外側を段状に肥厚させる。765・767は端部を大きく内傾内湾させる。767は体部片で、外面に無筋縄文が施される。

768～773は晩期（図版23-7）。768・769は体部屈曲部で、下半にケズリを施し、外反する上半部は丁寧なナデ。770は屈曲部に1条のヘラ描き沈線をもち、上半には4条単位のヘラ描き山形文を施す。771もその部位の小片。772は外反する口縁端部を刻み、端部から少し下がった位置に突帯を貼り付けて刻む。突帯下には、垂下する3条の太いヘラ描き沈線と、両側が幅広がりの微弱な3条のヘラ描き沈線がある。また、外面には煤の付着が認められる。773は浅鉢口縁部。内外面を肥厚させ、断面菱形状を呈する。

774～780は底部。774は、薄い円盤状の平底の上に体部を積んでいたのが脱落している。775～777は小片ながら、凹み底とみられる。778～780は高台状の底部。778は低平で、780は明確な高い高台。

[土製品]

土製品としては、管状土錐が1点と円盤状土製品2点がある（図122）。781は半分が欠損した管状土錐。長辺は4cm程度と、小さく軽い。782・783は円盤状土製品で、胎土および断面形状から、弥生土器片を転用したものとみられる。782は径約4.2cm、厚さ0.9cm、783は径約5.5cm、厚さ0.6～0.8cm。いずれも穿孔は認められず、紡錘車未製品の可能性が高い。

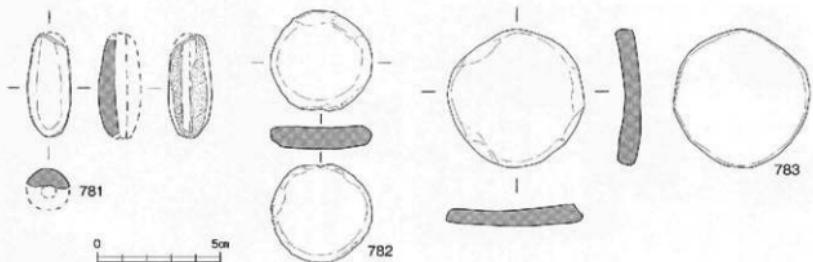


図122 SR-301-③層出土遺物40 - 土製品 - (縮尺1/2)

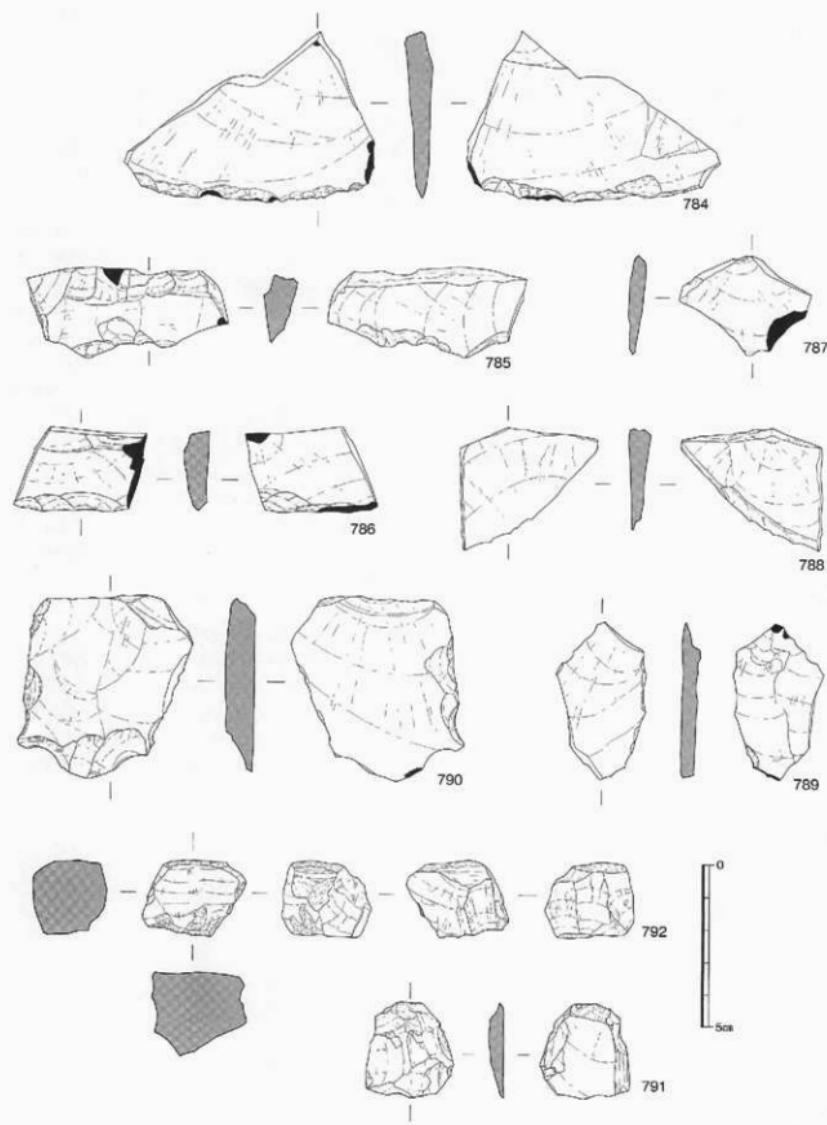


図123 SR-301-③層出土遺物(4) 一石器①一 (縮尺2/3)

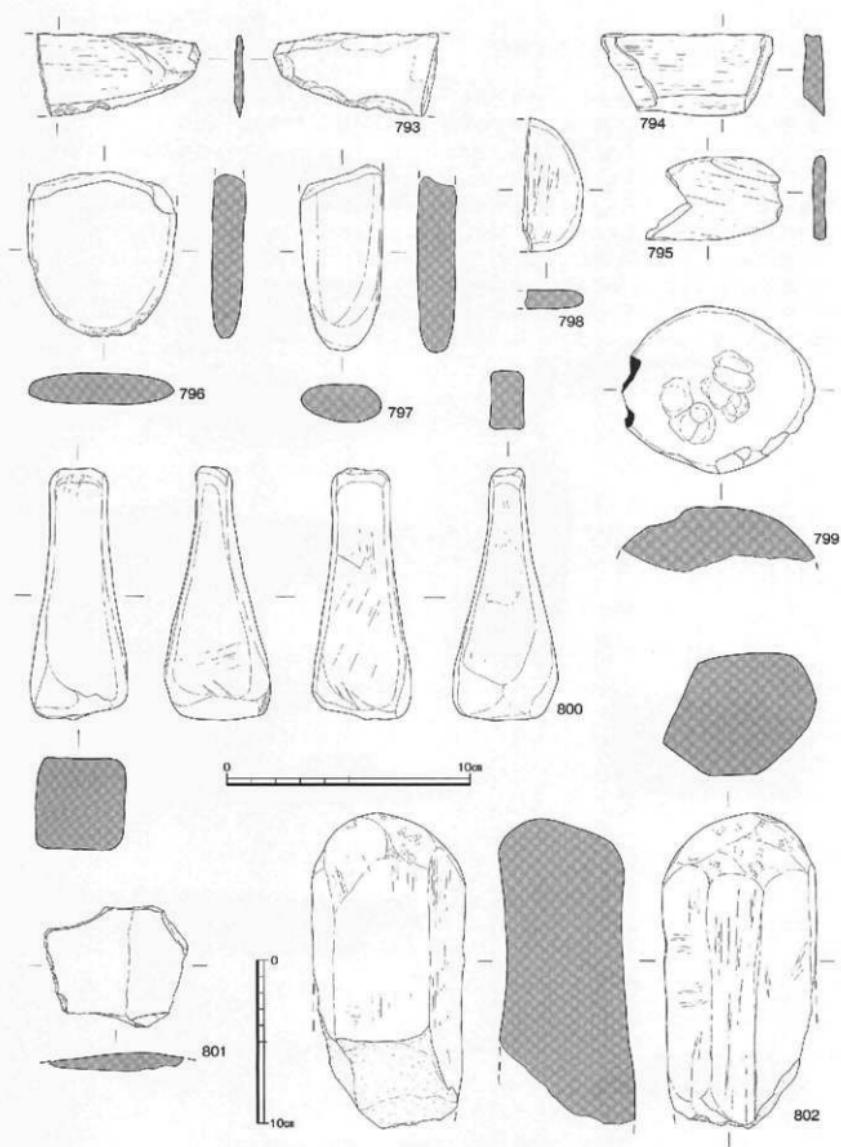


図124 SR-301-③層出土遺物(2) 石器(2)- (縮尺1/2・1/3)

[石器]

石器は24点を提示する(図123~125、図版24-1~7)。

784~792は打製の剥片石器あるいは剥片・石核。784~789はサスカイト製。784は平面三角形状の刃器で、長辺に細かい調整剥離を施し刃部とする。搔器または削器として使用したと考えられ、使用痕と推定されるつぶれが認められる(図版24-1)。785も刃器の可能性がある。刃部は狭い範囲に形成され、対辺にも調整剥離を施すが、片面のみで厚い(図版24-2)。786の縁辺部には調整剥離が認められ、刃器刃部の可能性がある。787~789は剥片。790は防府産の可能性がある安山岩剥片。水流による磨滅が著しい(図版24-3)。

-3)。791は赤色頁岩剥片。792は玉隨の石核。相対する2辺から剥出されている。

793は結晶片岩製の石庵丁。全面を研磨し製品として仕上げた後、片面が筋理に沿って破損。その後縁辺部を研磨し、再利用したものと考えられる。半分が欠損(図版24-4)。794~795は結晶片岩で、素材として持ち込まれたものである。796~798は磨石。797は防府産安山岩の可能性があり、他は砂岩製。798には研磨痕が残る。799は砂岩製の敲石。径8~15mm程度の剥離が数箇所認められる。

800~802は砥石。800は手持ちで火山岩製。4面とも使用しており、幅12mm程度の平らな痕跡と、幅5mm程度の棒状の痕跡が残る(図版24-6)。801は防府産

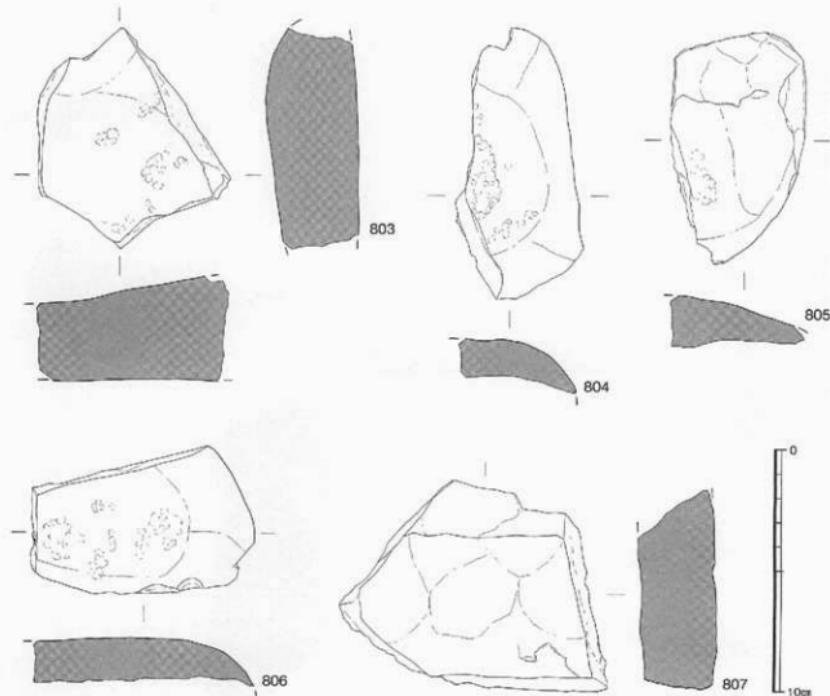


図125 SR-301・③層出土遺物43 一石器③一 (縮尺1/2)

安山岩の可能性がある。802は砂岩製。長辺はすべて砥面として使用しており、短辺には敲打痕がわずかに残る（図版24-7）。

803~807は台石。803~806は砂岩製で、807は閃綠岩とみられ、敲打後砥石としても使用されている。

[鉄器]

鉄器は3点を図示する（図126、図版24-8）。

808は不明鉄器。断面は方形で釘に近いが、片側端部が扁平と推定され、釘の可能性は低い。809は平根式の鉄族。鍔身は三角形で、鍔身間は明確でないが、頭部間は直角と推定される（図版24-8）。810は鉄滓。

④ SR-301-④層（e3層）の出土遺物

SR-301-④層として取り上げた遺物は、弥生土器を主体としながら、須恵器・土師器も若干含む。土師器皿には底部にヘラ切り離し痕を残すものがあり、また内黒の黒色土器部片がある。したがって、SR-301-②層からあまり遡らない堆積と考えられる。

出土遺物から、9点を図化した（図127）。

1は土師器皿の底部、底面に回転ヘラ切り痕が残る。赤彩の可能性もある。2は須恵器長頸壺の肩部片。

3~5は弥生土器。3は甕口縁部。胸部からほぼ直角に屈曲して水平方向にのびる。端部は横ナデによりつまみ上げられたような形状を呈する。外面縦ハケ目、内面ナデを施す。4は高環口縁部で、外面に多条の凹線文を施す。5は高環脚部で、脚最上部付近に凹線文を施す。現状で3条が残存。3~5は伊予中部IV様式にあたる。

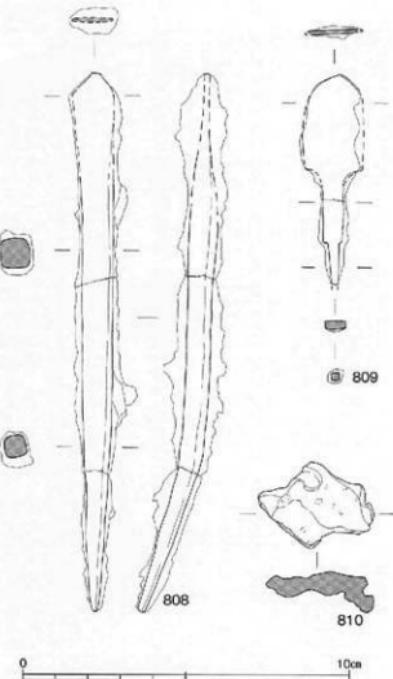


図126 SR-301-④層出土遺物④—鉄器①—
(縮尺2/3)

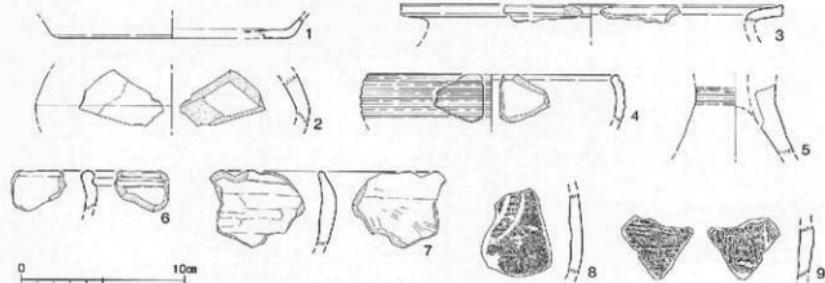


図127 SR-301-④層出土遺物 (縮尺1/3)

表 12 SR-301-③層出土遺物観察表

| P631~126 SR-301-③層出土遺物 | | 出土位置 | | 遺物内容 | | | 文様・製作・色調・出土などの特徴 | | 収納番号 |
|------------------------|--------|-------|--------|--------|---------|----|---|--|------|
| 遺物番号 | 実測 | 政令 | 施設・施設名 | 種別 | 形態 | 部位 | | | |
| 1 | R63011 | r6216 | e2室 | DX500E | 土器部 | 灰 | 口縁部・全底面成。内外面透明白地。石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 2 | R62173 | r6399 | e2室 | DQ50 | 土器部 | 灰 | 口縁部・内外面透明白地。織なびか。にい・赤色。石英・長石の跡物わざかに含む。 | | 30 |
| 3 | R63127 | r6168 | e2室 | DQ46 | 土器部 | 灰 | 山形部・内外面透明白地。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 4 | R62209 | r6387 | e2室 | DQ48 | 土器部 | 灰 | 金剛・内外面透明白地。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 5 | R63036 | r6162 | e2室 | DQ47 | 土器部 | 灰 | 山形部・内外面透明白地。白色・風紋なし・美・洪・井の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 6 | R62616 | r6132 | e2室 | DQ48 | 土器部 | 灰 | 口縁部・全底面成。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 7 | R62899 | r6151 | e2室 | DQ47 | 土器部 | 灰 | 口縁部・内外面透明白地。石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 8 | R62669 | r6089 | e2室 | DQ49 | 土器部 | 灰 | 口縁部・内外面透明白地。にい・赤色。織なび行・長行・すずかに含む。 | | 30 |
| 9 | R63316 | r6184 | e2室 | DV49 | 土器部 | 灰 | 口縁部・内外面透明白地・赤色斑しまばら・赤色・表面にふく・黄褐色。織なび石英・共・共・共・共・共に含む。 | | 30 |
| 10 | R62350 | r6201 | e2室 | DW49 | 土器部 | 灰 | 口縁部・全底面成。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 11 | R62828 | r6146 | e2室 | DT48 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 12 | R60861 | r6128 | e2室 | DX49 | 土器部 | 灰 | 底部・全底面成。石英・ナカナ・白透明白地・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 13 | R62669 | r6119 | e2室 | DY47 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。外表面黄青色・内底面黄褐色。石英・長石の跡物や多く含む。 | | 30 |
| 14 | R62230 | r6103 | e2室 | DR46 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地・内底面黄褐色。赤色斑しまばら・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 15 | R62818 | r6143 | e2室 | DT48 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。内底面透明白地。織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 16 | R62626 | r6177 | e2室 | DV46 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。にい・赤色。石英・長石の跡物多く含む。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 17 | R62414 | r6121 | e2室 | DR50 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。内底面透明白地。織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 18 | R62919 | r6102 | e2室 | DR45 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。白色・石英・長石の跡物多く含む。 | | 30 |
| 19 | R62603 | r6084 | e2室 | DQ47 | 土器部 | 灰 | 底部・内外面透明白地。外底面透明白地・内底面透明白地。石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 20 | R62630 | r6085 | e2室 | DQ47 | 土器部 | 灰 | 底部・内底面成。透明白地・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 21 | R62779 | r6144 | e2室 | DT48 | 土器部 | 灰 | 底部・内底面成。白色・織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 22 | R62511 | r6128 | e2室 | DQ47 | 土器部 | 灰 | 全頂・口縁部・底部・内底面透明白地・外表面にふく・黄褐色・織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 23 | R62774 | r6399 | e2室 | DQ50 | 土器部 | 灰 | 全頂・内底面透明白地・白色・織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 24 | R62634 | r6184 | e2室 | DV49 | 土器部 | 灰 | 全頂・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物多く含む。 | | 30 |
| 25 | R62664 | r6224 | e2室 | DV49 | 土器部 | 灰 | 全頂・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物多く含む。 | | 30 |
| 26 | R63161 | r6171 | e2室 | DU50 | 土器部 | 灰 | 全頂・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物多く含む。 | | 30 |
| 27 | R62607 | r6174 | e2室 | DV46B | 土器部 | 灰 | 全頂・口縁部・底部・内底面透明白地・白色・石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 28 | R62618 | r6168 | e2室 | DU49 | 土器部 | 灰 | 底部・全底面成。洪褐色・白色・石英・長石の跡物多く含む。 | | 30 |
| 29 | R62425 | r6191 | e2室 | DW46 | 土器部 | 灰 | 底部・全底面成。白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 30 | R62561 | r6120 | e2室 | DS47 | 土器部 | 灰 | 底部・全底面成・織なび・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 31 | R62904 | r6151 | e2室 | DT49 | 土器部 | 灰 | 外底面・底部・全底面成・織なび・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 32 | R62349 | r6117 | e2室 | DR49 | 土器部 | 灰 | 底部・全頂・口縁部・底部・内底面透明白地・織なび石英・長石・表面に赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 33 | R62820 | r6182 | e2室 | DV48 | 土器部 | 灰 | 脚部・脚部・底部・内底面透明白地・底部・内底面透明白地・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 34 | R62453 | r6126 | e2室 | D846 | 土器部 | 灰 | 脚部・脚部・底部・内底面透明白地・脚部・内底面透明白地・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 35 | R62940 | r6132 | e2室 | DT48 | 土器部 | 灰 | 脚部・脚部・底部・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 36 | R62733 | r6142 | e2室 | DT47 | 土器部 | 灰 | 脚部・脚部・底部・内底面透明白地・外底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 37 | R62632 | r6224 | e2室 | DY46 | 土器部 | 灰 | 脚部・脚部・底部・内底面透明白地・外底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 38 | R62306 | r6173 | e2室 | DV46B | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 39 | R62244 | r6106 | e2室 | DR47 | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・外底面透明白地・中底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 40 | R62751 | r6142 | e2室 | DT47 | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 41 | R62694 | r6098 | e2室 | DQ48 | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 42 | R62332 | r6116 | e2室 | DR49 | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 43 | R62512 | r6128 | e2室 | DQ47 | 土器部(中部) | 灰 | 口縁部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 44 | R63042 | r6218 | e2室 | DX50 | 土器部(中部) | 灰 | 内外面透明白地・その他の透明白地とせり・外底面透明白地・赤色・表面にい・赤色。織なび石英・長石・赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 45 | R62338 | r6174 | e2室 | DV45B | 土器部(中部) | 灰 | 全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 46 | R63041 | r6201 | e2室 | DW50 | 土器部(中部) | 灰 | 全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 47 | R62578 | r6131 | e2室 | DS48 | 土器部(中部) | 灰 | 底部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 48 | R62664 | r6126 | e2室 | DS49 | 土器部(中部) | 灰 | 全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 49 | R62514 | r6002 | e2室 | DW49 | 土器部(中部) | 灰 | 全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 50 | R62415 | r6121 | e2室 | DS50 | 土器部(中部) | 灰 | 内底面透明白地・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 51 | R62615 | r6132 | e2室 | DS58 | 土器部(中部) | 灰 | 底部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 52 | R62312 | r6113 | e2室 | DR48 | 土器部(中部) | 灰 | 外底面透明白地・内底面透明白地・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |
| 53 | R62278 | r6182 | e2室 | DV48 | 土器部(中部) | 灰 | 底部・全頂・全底面成・外底面透明白地・内底面透明白地・白色・石英・長石の跡物。赤色斑しまばらに含む。 | | 30 |

| 造物番号 | 山上地質 | 造物内容 | 文様・記載・色調・數寸などの特徴 | 取扱 番号 |
|-------------|------|------|--|----------|
| 108 RG62533 | e117 | e29 | 山口県 D49H 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側黒板ナメ。石第1-具石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 109 RG62596 | e172 | e29 | DU50 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側黒板ナメ。内面灰白色。内一部灰斑。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 110 RG62518 | e161 | e29 | DU47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側黒板ナメ。内面灰白色。内一部灰斑。外一面オリーブ褐色(自然軸)。黒斑なし。黄石・辰石、長石わざかに含む。 | 36 |
| 111 RG62549 | e129 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石わざかに含む。 | 36 |
| 112 RG63327 | e185 | e29 | DV49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石わざかに含む。 | 36 |
| 113 RG62897 | e187 | e29 | DY59 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面明褐色(微板後に付着した酸化鉄による)。黒斑なし。黄石・辰石わざかに含む。 | 36 |
| 114 RG62605 | e128 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 115 RG62322 | e192 | e29 | DQ49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 116 RG63002 | e167 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石、板状物わざかに含む。 | 36 |
| 117 RG62928 | e153 | e29 | DT49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石わざかに含む。 | 36 |
| 118 RG62615 | e132 | e29 | DS48 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 119 RG62524 | e117 | e29 | DR49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 120 RG61110 | e191 | e29 | DQ49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石、板状物わざかに含む。 | 36 |
| 121 RG62710 | e139 | e29 | DS59 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。5mm以下 酸化物わざか。 | 36 |
| 122 RG62689 | e190 | e29 | DQ49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 123 RG62229 | e103 | e29 | DR46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 36 |
| 124 RG62600 | e216 | e29 | DX50H 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石、板状物わざかに含む。 | 36 |
| 125 RG62559 | e152 | e29 | DT49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。黒斑なし。黄石・辰石、板状物わざかに含む。 | 36 |
| 126 RG62627 | e199 | e29 | DQ59 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 36 |
| 127 RG62271 | e109 | e29 | DR47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。24mm以上の石第-辰石の砂紋まばらに含む。 | 37 |
| 128 RG62222 | e168 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 129 RG62623 | e117 | e29 | DR49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 130 RG62620 | e121 | e29 | DR50 須志層 義 白緑部 外側灰白色。内面灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 131 RG62622 | e216 | e29 | DX50H 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 132 RG62409 | e188 | e29 | DV50 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 133 RG62728 | e141 | e29 | DT46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 134 RG62551 | e128 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 135 RG62687 | e167 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 136 RG62003 | e195 | e29 | DT47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 137 RG62691 | e151 | e29 | DT49 須志層 義 白緑部 内面灰白色。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 138 RG62889 | e187 | e29 | DV50 須志層 義 白緑部 内面灰白色。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 139 RG62124 | e168 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面灰白色。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 140 RG62421 | e106 | e29 | DR47 須志層 義 白緑部 内面灰白色。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 141 RG62726 | e101 | e29 | DX50H 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 142 RG62599 | e163 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 143 RG62603 | e216 | e29 | DX50H 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 144 RG62777 | e118 | e29 | DR49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 145 RG61040 | e170 | e29 | DU49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 146 RG62225 | e105 | e29 | DR46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 147 RG62681 | e168 | e29 | DQ48 須志層 義 白緑部 内形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 148 RG62934 | e152 | e29 | DT49 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 149 RG62976 | e157 | e29 | DU46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 150 RG62410 | e188 | e29 | DV50 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 151 RG62446 | e195 | e29 | DW47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 152 RG62409 | e209 | e29 | DX48 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 153 RG62325 | e185 | e29 | DV49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 154 RG62541 | e129 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 155 RG62632 | e184 | e29 | DV49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 156 RG62303 | e184 | e29 | DV49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 157 RG62833 | e246 | e29 | DT48 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑まばらに含む。 | 37 |
| 158 RG62347 | e180 | e29 | DV47 須志層 義 白緑部 体部の外側黒板ナメ。内底面ナメ。灰白色。内面灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 159 RG62084 | e172 | e29 | DU56 須志層 義 白緑部 内面灰白色。内底面ナメ。灰白色。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 160 RG62633 | e208 | e29 | DX47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。外側灰白色。内底面ナメ。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 161 RG62609 | e225 | e29 | DY49 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。内一部灰斑。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 162 RG62541 | e129 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 163 RG62542 | e129 | e29 | DS47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 164 RG62256 | e118 | e29 | DR49 須志層 義 白緑部 全形 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 165 RG62982 | e158 | e29 | DU46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 166 RG62770 | e144 | e29 | DT48 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 167 RG62296 | e121 | e29 | DR50 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 168 RG62664 | e168 | e29 | DU46 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 169 RG62034 | e185 | e29 | DQ47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 170 RG62552 | e171 | e29 | DU56 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 171 RG62088 | e187 | e29 | DV50 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 172 RG62639 | e218 | e29 | DX50 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |
| 173 RG62723 | e109 | e29 | DU47 須志層 義 白緑部 内面黒板ナメ。内底面ナメ。内面灰白色。石第-辰石の砂紋-黒斑わざかに含む。 | 37 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 出土状況 | 遺物内容 | 文種・整数・色調・形状などの特徴 | 取扱番号 | | |
|------|--------|-------|------|---------------------------|---|--|----|
| 171 | 実測 | 壁上 | 砂利 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 27 | | |
| 172 | 実測255 | r6117 | 砂利 | DW49 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 27 | |
| 175 | 実測2177 | r6103 | 砂利 | DG50底面 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石まばらに含む。 | 27 | |
| 176 | 実測3068 | r6107 | 砂利 | DG49 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石まばらに含む。 | 28 | |
| 177 | 実測3185 | r6172 | 砂利 | DG50 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 178 | 実測2266 | r6121 | 砂利 | DH60 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 179 | 実測2187 | r6109 | 砂利 | DQ49 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 180 | 実測511 | r6132 | 砂利 | DW49 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 181 | 実測253 | r6128 | 砂利 | DS47 | 地表付近ナメ。外側面ハラ切り削り直し。内側面灰白色。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 182 | 実測2242 | r6108 | 砂利 | DR47 | 地表付近ナメ。灰白。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 183 | 実測268 | r6129 | 砂利 | DS47 | 土崩部 | 地表付近ナメ。内側面斜面ナメ。外側面ハラ切り削り直し。内側面灰白色。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 |
| 184 | 実測338 | r6185 | 砂利 | DV49 | 地表付近ナメ。外側面ハラ切り削り直し。内側面灰白色。細粒含石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 185 | 実測245 | r6129 | 砂利 | DS47 | 地表付近ナメ。外側面ハラ切り削り直し。内側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 186 | 実測2039 | r6121 | 砂利 | DR50 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 187 | 実測2198 | r6101 | 砂利 | DQ49 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 188 | 実測2505 | r6152 | 砂利 | D749 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 189 | 実測191 | r6172 | 砂利 | DG50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 190 | 実測3036 | r6164 | 砂利 | DU48 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 191 | 実測2264 | r6183 | 砂利 | DV48 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 192 | 実測2181 | r6109 | 砂利 | DR47 | 地表付近ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 193 | 実測2638 | r6133 | 砂利 | DS49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 194 | 実測2178 | r6161 | 砂利 | DG50底面 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 195 | 実測233 | r6121 | 砂利 | DR50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 196 | 実測2195 | r6139 | 砂利 | DS47 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 197 | 実測3412 | r6188 | 砂利 | DV50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 198 | 実測2772 | r6144 | 砂利 | D748 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 199 | 実測3193 | r6172 | 砂利 | DU50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 200 | 実測3414 | r6188 | 砂利 | DV50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 201 | 実測2639 | r6132 | 砂利 | DS48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 202 | 実測3007 | r6125 | 砂利 | DX50底 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 203 | 実測2225 | r6105 | 砂利 | D846 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 204 | 実測2449 | r6125 | 砂利 | DS45 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 205 | 実測3199 | r6171 | 砂利 | DU30 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 206 | 実測2651 | r6220 | 砂利 | DV50底 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 207 | 実測2779 | r6129 | 砂利 | DS55 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 208 | 実測2041 | r6132 | 砂利 | DS48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 209 | 実測556 | r6259 | 砂利 | DX48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 210 | 実測3006 | r6216 | 砂利 | DX50底 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 211 | 実測2868 | r6151 | 砂利 | D749 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 212 | 実測2589 | r6111 | 砂利 | DR48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 213 | 実測2546 | r6129 | 砂利 | DS47 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 214 | 実測2169 | r6099 | 砂利 | DQ50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 215 | 実測3004 | r6162 | 砂利 | DU47 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 216 | 実測3205 | r6163 | 砂利 | DU48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 217 | 実測3006 | r6167 | 砂利 | DU49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 218 | 実測3195 | r6122 | 砂利 | DU50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 219 | 実測3248 | r6180 | 砂利 | DV47 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 220 | 実測3009 | r6166 | 砂利 | DU49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 221 | 実測3263 | r6138 | 砂利 | DS55 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 222 | 実測2894 | r6151 | 砂利 | D749 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 223 | 実測2675 | r6210 | 砂利 | DS48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 224 | 実測3195 | r6172 | 砂利 | DU50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 225 | 実測3009 | r6167 | 砂利 | DU49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 226 | 実測3512 | r6232 | 砂利 | DW49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 227 | 実測3209 | r6225 | 砂利 | DU50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 228 | 実測3205 | r6190 | 砂利 | DQ49 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 229 | 実測2860 | r6143 | 砂利 | D748 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 230 | 実測3415 | r6168 | 砂利 | DV50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 231 | 実測2551 | r6097 | 砂利 | DQ48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 232 | 実測2692 | r6132 | 砂利 | DS48 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |
| 233 | 実測2150 | r6098 | 砂利 | DQ50 | 地表付近ナメ。外側面斜面ナメ。灰白。石英・長石の砂粒まばらに含む。 | 28 | |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物内容 | 文様・調査・色調・形状などの特徴 | 取扱 参考 資料 |
|----------------------|---------|------|---|----------------|
| 280 R56907 r6322 e28 | 遺構・施設 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光。内外面黒褐色(自然緑)。石英、長石の跡が多く含む。 | 41 |
| 290 R56912 r6328 e28 | 遺構・施設 | 植生 | 内面表面艶光。内外面黒褐色(自然緑)。石英、長石の跡が多く含む。 | 41 |
| 291 R56349 r6307 e26 | 遺構 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 292 R62038 r6088 e28 | 遺構 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 293 R62093 r6155 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 294 R62412 r6121 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 295 R62417 r6148 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 296 R62337 r6167 e28 | 遺構 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 297 R62508 r6130 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 298 R62172 r6099 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 299 R62407 r6137 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 300 R62298 r6117 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 301 R62307 r6087 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 302 R62514 r6088 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 303 R62363 r6122 e28 | LS18 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 304 R62390 r6117 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 305 R62542 r6120 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 306 R62238 r6113 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 307 R62554 r6129 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 308 R62259 r6148 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 309 R62608 r6230 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 310 R62226 r6116 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 311 R62713 r6129 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 312 R62595 r6154 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 313 R62774 r6144 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 314 R62524 r6183 e28 | DV48 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 315 R62306 r6217 e28 | DX30H | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 316 R62839 r6150 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 317 R62729 r6141 e28 | DT46 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 318 R62712 r6129 e28 | DS60 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 319 R62308 r6167 e28 | DU49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 320 R62313 r6202 e28 | DW49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 321 R62714 r6120 e28 | DS50 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 322 R62701 r6138 e28 | DS50 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 323 R62147 r6097 e28 | DQ49H08 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 324 R62318 r6188 e28 | DT46 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 325 R62666 r6154 e28 | DT50 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 326 R62929 r6132 e28 | DT49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 327 R62466 r6121 e28 | DR30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 328 R62623 r6084 e28 | DT30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 329 R62680 r6136 e28 | DS49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 330 R62811 r6153 e28 | DT48 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 331 R62338 r6129 e28 | DT49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 332 R62307 r6085 e28 | DS47 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 333 R62415 r6095 e28 | DQ49H09 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 334 R62641 r6218 e28 | DX50 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 335 R62330 r6167 e28 | DV30 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 336 R62449 r6126 e28 | DS46 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 337 R62223 r6106 e28 | DR47 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 338 R62111 r6099 e28 | DQ49 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 339 R62321 r6182 e28 | DV48 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 340 R62279 r6140 e28 | DT49H | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |
| 341 R62306 r6187 e28 | DV50 | 植生 | 上耕部 内面表面艶光ナチュラル。表面全石英・長石・泥化物などに含む。 | 41 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物名 | 遺物内容 | 文様・調査・色調・出土などの特徴 | 取扱 番号 | | |
|------|-----------------|-------------|----------------|------------------|--|---|----|
| 346 | 実測 段上 | 場所 種類・地区 | 種類 形態 部位 | 例 | | | |
| 342 | R62785 r6139 | e2層 | DS60 | 頭部 | 外側上半ナメ。下身タグリ。内面黒陶ナメ。灰色。4aa以下の石英、長石の移結・鉢織、灰 化物をまぶらに含む。 | 42 | |
| 343 | R63280 r6183 | e2層 | DV48 | 頭部 | 頭部 | 頭部全周面ナメ。灰色。石英・長石の移結。変化物をまぶらに含む。 | 43 |
| 344 | R63228 r6185 | e2層 | DV49 | 頭部 | 頭部 | 体部外側面頭部ナメ。灰青色・頭部十字。底部外側面頭部タグリ。灰白色。石英・長石の移結。 灰化物をまぶらに含む。 | 43 |
| 345 | R62611 r6132 | e2層 | DS48 | 頭部 | 頭部前部ヘタケタグリ。内面黒陶ナメ。高台部ナメ。灰色。石英・長石の移結。赤色斑・灰 化物をまぶらに含む。 | 43 | |
| 346 | R62123 r6192 | e2層 | DQ49 | 頭部 | 頭部 | 底部 全面黒陶ナメ。灰白色。頭部なめらか、真白わずかに含む。 | 43 |
| 347 | R62663 r6197 | e2層 | DQ48 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に赤い黄色（自然緑）。内面灰陶。石英・長石の移結多く含む。 | 43 |
| 348 | R63249 r6172 | e2層 | DU50 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。灰白色。頭部なめらか、真白まぶらに含む。 | 43 |
| 349 | R63002 r6161 | e2層 | DU47 | 頭部 | 頭部 | 体部前面上部テナメ。下身タグリ。体部外側面頭部ナメ。内面黒・高台部頭部ナメ。灰色。石英・ 長石の移結・頭部を多く含む。灰化物をまぶらに含む。 | 43 |
| 350 | R63522 r6183 | e2層 | DW56F | 頭部 | 頭部 | 全面灰陶。灰青や灰で伏せ付。頭部なめらか、真白まぶらに含む。 | 43 |
| 351 | R62647 r6127 | e2層 | DS46 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に黄褐色。内面灰陶。石英・長石の移結多く含む。 | 43 |
| 352 | R62451 r6129 | e2層 | DS46 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に灰黒色。内面灰陶。石英・長石の移結。赤色斑わざかに含む。 | 43 |
| 353 | R62628 r6127 | e2層 | DQ48 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。灰白色。内面に灰黒。石英・長石の移結・頭部タグリ。灰白色。石英・長石の移結 ・頭部を多く含む。 | 43 |
| 354 | R63585 r6215 | e2層 | DX49 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。灰青色頭部オイ。内面黒陶白陶。一部灰色（自然緑）。頭部なめらか、 石英・長石わざかに含む。 | 43 |
| 355 | R62116 r6095 | e2層 | DQ49R | 頭部 | 頭部 | 体部全周面黒陶ナメ。底部外側面頭部ナメ。灰色。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 43 |
| 356 | R63197 r6172 | e2層 | DU50 | 頭部 | 頭部 | 体部 全面黒陶ナメ。灰白色。石英・長石の移結わざかに含む。内面・外側ヒカル。自然緑。 | 43 |
| 357 | R63229 r6192 | e2層 | DW46 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。体部テナメ。灰白色。石英・長石の移結わざかに含む。 | 43 |
| 358 | R62628 r6127 | e2層 | DX56F | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に灰黒色。内面に灰黒。石英・長石の移結・頭部タグリ。外側に灰黒色。内面 灰陶。外側に灰黒。内面に灰黒色。外側に灰黒色（自然緑）。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 43 |
| 359 | R62136 r6168 | e2層 | DU49 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に灰黒色。内面に灰黒。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 43 |
| 360 | R62802 r6103 | e2層 | DT49 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側に灰黒色。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 43 |
| 361 | R62576 r6216 | e2層 | DS48 | 頭部 | 頭部 | 大型品。外側に成形・丸文・突起。内面黒陶ナメ。外側に灰黒。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 362 | R62105 r6002 | e2層 | DR45 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面成形・丸文・突起。内面黒陶ナメ。外側に灰黒。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 363 | R62504 r6129 | e2層 | DS47 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面成形・丸文・突起。内面黒陶ナメ。外側に灰黒。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 364 | R62934 r6152 | e2層 | DT49 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面成形・丸文・突起。内面黒陶ナメ。外側に灰黒。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 365 | R62803 r6152 | e2層 | DT49 | 頭部 | 頭部 | 中型品。内面成形・丸文・突起。内面黒陶ナメ。外側に灰黒。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 366 | R62661 r6135 | e2層 | DS49 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。石英・長石の移結。赤色斑。石英・ 長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 367 | R62290 r6113 | e2層 | DR46 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・長石の移結ま ぶらに含む。 | 44 |
| 368 | R62286 r6111 | e2層 | DR48 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・長石の移結ま ぶらに含む。 | 44 |
| 369 | R62237 r6117 | e2層 | DR49 | 頭部 | 頭部 | 全面成形。底端から灰黒成形。瓦片状。内面灰陶。内面灰陶。頭部なめらか。 | 44 |
| 370 | R62508 r6089 | e2層 | DQ49 | 頭部 | 頭部 | 中型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・ 長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 371 | R62605 r6152 | e2層 | DT49 | 頭部 | 頭部 | 小型品。内面黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面青陶灰陶文で ある。内面灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 372 | R62149 r6093 | e2層 | DT49 | 頭部 | 頭部 | 内面黒陶ナメ。内面灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 373 | R62397 r6187 | e2層 | DV50 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・長石の移結ま ぶらに含む。 | 44 |
| 374 | R62211 r6141 | e2層 | DT46 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・ 長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 375 | R62609 r6216 | e2層 | DX56F | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。内面灰陶文で ある。内面灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 376 | R62411 r6121 | e2層 | DR50 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・ 長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 377 | R62602 r6132 | e2層 | DY50西附 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・ 長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 378 | R62257 r6108 | e2層 | DR47 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形オーバー色（自然緑）。内面灰陶。石英・ 長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 379 | R62602 r6136 | e2層 | DS49 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面青陶灰陶文で ある。内面灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 380 | R62508 r6128 | e2層 | DS47 | 頭部 | 頭部 | 小型品。内面黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面青陶灰陶文で ある。内面灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 381 | R62338 r6186 | e2層 | DV49 | 頭部 | 頭部 | 小型品。内面黒陶ナメ。外側成形ナメ。内面灰陶。石英・長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 382 | R62612 r6132 | e2層 | DS48 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面 灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結まぶらに含む。 | 44 |
| 383 | R62617 r6147 | e2層 | DT48 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面 灰陶。石英・長石の移結。赤色斑。赤色斑。頭部なめらか。 | 44 |
| 384 | R62334 r6135 | e2層 | DV49 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。赤色斑。赤色斑。頭部なめらか。 | 44 |
| 385 | R62613 r6132 | e2層 | DS48 | 頭部 | 頭部 | 大型品。口部内外黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶。石英・ 長石の移結。赤色斑。内面灰陶。石英・長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 386 | R62662 r6135 | e2層 | DS49 | 頭部 | 頭部 | 大型品。頭部内外黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶。石英・ 長石の移結。赤色斑。内面灰陶。石英・長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 387 | R62258 r6108 | e2層 | DR47 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面 灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結多く含む。 | 44 |
| 388 | R62045 r6185 | e2層 | DQ47 | 頭部 | 頭部 | 大型品。口部内外黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶。石英・ 長石の移結。赤色斑。内面灰陶文である。頭部なめらか。 | 44 |
| 389 | R62306 r6185 | e2層 | DQ47 | 頭部 | 頭部 | 大型品。内面黒陶ナメ。外側成形ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面 灰陶。内面灰陶。石英・長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 390 | R62413 r6121 | e2層 | DR50 | 頭部 | 頭部 | 大型品。頭部内外黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶。石英・ 長石の移結。赤色斑。内面灰陶。石英・長石の移結わざかに含む。 | 44 |
| 391 | R62625 r6203 | e2層 | DW56F | 頭部 | 頭部 | 大型品。頭部内外黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶文で ある。頭部なめらか。 | 44 |
| 392 | R63328 r6185 | e2層 | DV49 | 頭部 | 頭部 | 頭部頭部ナメ。内面黒陶ナメ。頭部外側面テナメ。頭部外側面テナメのちカキ口。内面灰陶。頭部 なめらか。 | 44 |

| 遺物番号 | 実測 取上 | 出土位置 | 遺物内容 | | | 文様・調査・色調・出土などの特徴 | 出 出土 番 号 | | |
|------|----------|-------|---------|-------|---------|------------------|--|---|----|
| | | | 施設 名 | 遺跡・地区 | 種別 名 | | | | |
| 392 | R62006 | r6235 | e249 | DS49 | 瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り、右面斜口目付。西面斜口目付。石英・長石の砂粒・細網非常に多く含む。 | 46 | |
| 394 | R62304 | r6188 | e249 | DV49 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 395 | R62122 | r6092 | e249 | DS49 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 396 | R62113 | r6099 | e249 | DQ49 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 397 | R65566 | r6209 | e249 | DX48 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 398 | R62105 | r6090 | e249 | DQ49 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 399 | R62580 | r6151 | e249 | DS48 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 400 | R62243 | r6106 | e249 | DR47 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 401 | R62176 | r6129 | e249 | DS50 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 402 | R62022 | r6132 | e249 | DS48 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 403 | R62041 | r6185 | e249 | DQ47 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 404 | R62071 | r6156 | e249 | DU48 | 瓦 | 平瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。右面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 405 | R63560 | r6237 | e249 | DX47 | 瓦 | 丸瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 406 | R63377 | r6210 | e249 | DX48 | 瓦 | 丸瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 407 | R62242 | r6111 | e249 | DR48 | 瓦 | 丸瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 408 | R62376 | r6176 | e249 | DU49 | 瓦 | 丸瓦 | 瓦部 | 西側陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 46 |
| 409 | R62493 | r6154 | e249 | DT50 | 土師器 | 坪 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 410 | R62387 | r6184 | e249 | DV49 | 土師器 | 高杯 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 411 | R62022 | r6127 | e249 | DX30 | 土師器 | 高杯 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 412 | R62394 | r6187 | e249 | DV50 | 土師器 | 高坪 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 413 | R62732 | r6182 | e249 | D747 | 土師器 | 高杯 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 414 | R62379 | r6182 | e249 | DV48 | 土師器 | 高杯 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 415 | R62324 | r6182 | e249 | DV47 | 土師器 | 高杯 | 全般 | 底面陶輪周面取り。内面斜口目付。灰褐色。無鉛な石英・長石・長石粉多く含む。 | 47 |
| 416 | R62291 | r6132 | e249 | DT49 | 土師器 | 要 | 上端部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 417 | R62276 | r6142 | e249 | DT47 | 土師器 | 要 | 上端部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 418 | R62942 | r6132 | e249 | DT49 | 土師器 | 要 | 上端部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 419 | R62905 | r6151 | e249 | DT49 | 土師器 | 要 | 上端部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 420 | R62282 | r6119 | e249 | DR47 | 土師器 | 要 | 上端部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 421 | R62264 | r6117 | e249 | DR49 | 土師器 | 要 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 422 | R62178 | r6127 | e249 | DS46 | 土師器 | 要 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 423 | R62579 | r6131 | e249 | DS48 | 土師器 | 要 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 424 | R62282 | r6166 | e249 | DT48 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 425 | R62755 | r6142 | e249 | DT47 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 426 | R62506 | r6151 | e249 | DT49 | 土師器 | 要 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 427 | R62276 | r6127 | e249 | DS47 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 428 | R62942 | r6153 | e249 | DT49 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 429 | R62282 | r6119 | e249 | DR47 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 430 | R62264 | r6117 | e249 | DR49 | 土師器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 48 |
| 431 | R62135 | r6168 | e249 | DU49 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 432 | R62453 | r6128 | e249 | DS47 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 433 | R62432 | r6125 | e249 | DS46 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 434 | R62064 | r6165 | e249 | DU48 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 435 | R62256 | r6139 | e249 | DU46 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 436 | R62466 | r6128 | e249 | DR47 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 437 | R62463 | r6127 | e249 | DS46 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 438 | R62264 | r6109 | e249 | DU48 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 439 | R62275 | r6110 | e249 | DR47 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |
| 440 | R62287 | r6111 | e249 | DR48 | 粘生土器 | 直 | 口縁部 | 内面斜口目付。口部斜面陶輪周面取り。底部外側面ハリ目。乳頭状圓錐形で、外側浅黄色。燒毛に多少含む。 | 49 |

| 幽物番号 | 出土位置 | 遺構・地図 | 遺物内容 | 文様・調整・色調・施土などの特徴 | 収集番号 | |
|------|------------------|-------|-------|------------------|--|----|
| 446 | 空窓 東上 | 輪底 | 遺構・地図 | 表面 施土 | 435と同一割の可能がある。口縁部刷毛・削痕部刷毛・内面灰。外側黒褐色、内面灰褐色。石英・長石の砂粒・中 鉄赤色に多く、表面の砂粒まではなく含む。 | 49 |
| 441 | R62211 r6141 | e2番 | DT46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内部に青ヶ、鉄赤色を含む。内面灰。外側黒褐色、内面灰褐色。石英・長石の砂粒・中 鉄赤色に多く、表面の砂粒まではなく含む。 | 49 |
| 442 | R62267 r6113 | e2番 | DR48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 表面 鉄赤色に多く、表面の砂粒まではなく含む。 | 49 |
| 443 | R62207 r6105 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面深々がり。外側灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒・細繩多く含む 内面灰褐色に少しきずみの砂粒のみ含む。ただし、ミガキの可能性も残る。 | 49 |
| 444 | R62211 r6176 | e2番 | DV49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内側灰褐色、外側灰褐色。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩多く含む。 | 49 |
| 445 | R62211 r6105 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩多く含む。 | 49 |
| 446 | R63315 r6303 | e2番 | DW50番 | 弥生土器 | 雲 口縁部 外側灰褐色、内面灰褐色。内面灰褐色。アマカ、に高い黄褐色。石英・長石の砂粒・細繩やや 多く、表面わざに含む。 | 49 |
| 447 | R62697 r6132 | e2番 | DT49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩・赤色砂やや 多く含む。 | 49 |
| 443 | R62607 r6079 | e2番 | DQ46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒・細繩多く含む 内面灰褐色に少しきずみの砂粒のみ含む。 | 49 |
| 449 | R62627 r6109 | e2番 | DX48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩多く含む。 | 49 |
| 450 | R62606 r6086 | e2番 | DQ48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩多く含む。 | 49 |
| 451 | R62616 r61217 | e2番 | DX50番 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩・雲 鉄赤色に多く含む。 | 49 |
| 452 | R62617 r61217 | e2番 | DX50番 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・チャートの砂 鉄赤色・鉄赤色、石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 453 | R62618 r61218 | e2番 | DS47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 454 | R62619 r61199 | e2番 | DR48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 455 | R62230 r6105 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 456 | R62116 r6099 | e2番 | DQ49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 457 | R62211 r6105 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内側灰褐色、外側灰褐色。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 458 | R62231 r6104 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内側灰褐色、外側灰褐色。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 459 | R62029 r6162 | e2番 | DI47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内面灰褐色、外側灰褐色。内面灰褐色。石英・長石・チャートの砂 鉄赤色・鉄赤色、石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 460 | R62345 r6186 | e2番 | DV49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 461 | R62218 r6092 | e2番 | DQ49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石・雲母の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 462 | R62118 r6125 | e2番 | DS45 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 49 |
| 463 | R62110 r6168 | e2番 | DU49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 内側灰褐色、外側灰褐色。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 464 | R62337 r6117 | e2番 | DR49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 465 | R62277 r6110 | e2番 | DR7 | 弥生土器 | 雲 口縁部 全由鐵赤色。石英・長石・雲母の砂粒・細繩、鐵赤色に多く含む。 | 50 |
| 466 | R62284 r6102 | e2番 | DR45 | 弥生土器 | 雲 口縁部 全由鐵赤色。石英・長石・雲母の砂粒・細繩、鐵赤色に多く含む。 | 50 |
| 467 | R62271 r6118 | e2番 | DR49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 468 | R62149 r6096 | e2番 | DQ49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 469 | R62332 r6162 | e2番 | DU47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 470 | R62336 r6126 | e2番 | 内蔵部 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 471 | R62823 r6146 | e2番 | DT48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 472 | R62009 r6088 | e2番 | DQ48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 473 | R62300 r6188 | e2番 | DV49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 474 | R62279 r6142 | e2番 | DT47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 475 | R62292 r6115 | e2番 | DT48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 476 | R62004 r6161 | e2番 | DU47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 477 | R62165 r61099 | e2番 | DQ49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 478 | R62606 r61238 | e2番 | DS46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 479 | R62218 r6105 | e2番 | DR46 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 480 | R62246 r6147 | e2番 | DT48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |
| 481 | R63308 r6168 | e2番 | DV49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 482 | R62210 r6114 | e2番 | DR48 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 483 | R62182 r6102 | e2番 | DR45 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 484 | R62119 r6125 | e2番 | DS45 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 485 | R62000 r6162 | e2番 | DU47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 486 | R62226 r6167 | e2番 | DV47 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 487 | R62158 r61009 | e2番 | DQ49 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒・細繩や多く含む。 | 50 |
| 488 | R62571 r6131 | e2番 | D648 | 弥生土器 | 雲 口縁部 L字彫刻へら彫刻。内面灰褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 50 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺跡・地区 | 遺跡内容 | 文様・模様・色斑・點などとの特徴 | 組番 | |
|------|------------------|--------|------|---|--|----|
| 468 | R62900 r6158 e2層 | DU46 | 発生土器 | 直 口縁部 | 口縁部に西周文。内面赤字。内面肩に赤褐色。石英・長石の砂粒、赤色斑まばらに含む。 | 51 |
| 490 | R62247 r6106 e2層 | DR47 | 発生土器 | 直 口縁部 | 口縁部基部に赤褐色。内面に網目模様。内面赤褐色。内面前方部ナメか。浅青褐色。石英・長石・赤鉄の砂粒を多く含む。 | 51 |
| 491 | R62142 r6035 e2層 | DQ19高岸 | 発生土器 | 直 | 口縁部基部上に赤褐色。表面に北流文。外側に赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑を多く含む。赤色斑は約1mm以上と大きめで入る事もある。 | 51 |
| 492 | R62473 r6159 e2層 | DW48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。外側白黒文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑多く含む。 | 51 |
| 493 | R62175 r6172 e2層 | DU30 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に赤褐色。外側白黒文。内面ややくぼいた底面でナメ。外縁部赤褐色、内面に赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 494 | R62825 r6146 e2層 | DT46 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。微細な石英・長石・赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 495 | R62673 r6226 e2層 | DY50平 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。内面全体ナメ化。赤色。石英・長石の砂粒をさらに、赤色斑を多く含む。 | 51 |
| 496 | R62131 r6053 e2層 | DQ49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部上に泥斑。表面に西周文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒と赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 497 | R63356 r6209 e2層 | DX48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 被覆した口縁部に墨文。口縁部ナメ。口縁部外側赤褐色ナメの砂粒ナメ。内面全体方角ナメ。明赤褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 51 |
| 498 | R62296 r6113 e2層 | DR48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 大量の赤褐色の砂粒上に赤褐色。表面に微細な口縁部底面の赤褐色底面砂粒。洋文には方唇形の目形が複数ある。外側赤褐色。外側白黒文。内面赤褐色。石英・長石・球状の砂粒・中筋。赤色斑多く含む。 | 51 |
| 499 | R63485 r6200 e2層 | DW48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。微細な石英・長石・赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 500 | R62297 r6158 e2層 | DU46 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。外側白黒文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒と赤色斑や多く含む。上方に赤褐色丸みだらけの口縁部に赤褐色底面を下から1cmほど付す。外側赤褐色。内面方角ナメ。外側に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒、赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 501 | R62135 r6105 e2層 | DR46 | 発生土器 | 直 | 口縁部 全周赤褐色。外側赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒、赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 502 | r62115 r6211 e2層 | 底面 | 灰 | 外側赤褐色。ハケナメ。内面ナメ。絞り痕無。外側赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒と赤色斑をさらに含む。 | 51 | |
| 503 | R63147 r6171 e2層 | DU50 | 発生土器 | 直 | 口縁部 被覆した口縁部に墨文。内面赤褐色。外側白黒文。石英・長石の砂粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 504 | R62467 r6126 e2層 | DY47 | 発生土器 | 直 | 口縁部 石英・長石の砂粒。内面赤褐色。外側白黒文。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 505 | R63257 r6181 e2層 | DV47 | 発生土器 | 直 | 口縁部 石英・長石の砂粒。内面赤褐色。外側白黒文。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 506 | R62159 r6159 e2層 | DQ50 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。外側赤褐色。内面ナメ。細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 507 | R62385 r6121 e2層 | DR20 | 発生土器 | 直 | 大量の赤褐色砂粒。全周赤褐色。内面赤褐色。外側赤褐色。内面ナメ。細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 508 | R62164 r6222 e2層 | DW48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文工具の印による押印文。内面赤褐色。底ナメか。に赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 509 | R62485 r6128 e2層 | DS42 | 発生土器 | 直 | 全周赤褐色。外側に赤褐色。内面赤褐色。石英・長石・雲母の砂粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 510 | R62234 r6180 e2層 | DV47 | 発生土器 | 直 | 全周赤褐色。外側赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 511 | R62902 r6154 e2層 | DT50 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。外側赤褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 51 |
| 512 | R62486 r6128 e2層 | DS47 | 発生土器 | 直 | 全周赤褐色。外側赤褐色。石英・長石の砂粒・半纏。黒鉛な雲母・赤色斑赤面に多く含む。頭部に墨文。外側頭部引抜き付で可逆性あり。墨は黒褐色。 | 51 |
| 513 | R63306 r6174 e2層 | DV45平 | 発生土器 | 直 | 口縁部 直口部。内面赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 514 | R63584 r6213 e2層 | DX49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 515 | R63532 r6204 e2層 | DW50 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 516 | R62338 r6117 e2層 | DR49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 大量の赤褐色砂粒。全周赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒や多く含む。 | 51 |
| 517 | R62192 r6032 e2層 | DU45 | 発生土器 | 直 | 内面・口縁部外側墨文。内面赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 518 | R62317 r6114 e2層 | DR48 | 発生土器 | 直 | 口縁部 一度口部と二度口部の端およびその上面にクサ透視文。内面赤褐色。全周赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 519 | R63026 r6095 e2層 | DQ47 | 発生土器 | 直 | 口縁部 一度口部と二度口部の端およびその上面にクサ透視文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 520 | R62879 r6151 e2層 | DT49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 一度口部と二度口部の端およびその上面にクサ透視文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 521 | R62238 r6117 e2層 | DR49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。外側赤褐色。内面ナメ。細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 522 | R62550 r6187 e2層 | DV50 | 発生土器 | 直 | 口縁部 一度口部と二度口部の端およびその上面にクサ透視文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 523 | R62501 r6188 e2層 | DV52 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |
| 524 | R62613 r6185 e2層 | DR49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面ナメ。細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 525 | R62240 r6117 e2層 | DR49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 526 | R62606 r6093 e2層 | DW49 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 527 | R62113 r6095 e2層 | DQ45東海 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑をさらに含む。 | 51 |
| 528 | R63455 r6196 e2層 | DW47 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。外側に赤褐色斑。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒多く。雲母、赤色斑。 | 51 |
| 529 | R62187 r6102 e2層 | DR45 | 発生土器 | 直 | 口縁部 基部に西周文。内面赤褐色。表面に墨文。に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒多く。赤色斑を多く含む。 | 51 |
| 530 | R63007 r6167 e2層 | DU49 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑を多く含む。 | 51 |
| 531 | R62318 r6114 e2層 | DR48 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。内面赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑を多く含む。 | 51 |
| 532 | R62468 r6127 e2層 | DS46 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。底白色。石英・長石・雲母の砂粒と赤色斑多く含む。 | 51 |
| 533 | R62688 r6121 e2層 | DR50 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。底白色。石英・長石・雲母の砂粒と赤色斑多く含む。 | 51 |
| 534 | R62626 r6285 e2層 | DR47 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。外側に白黒文。内面赤褐色。外側ナメ手・外側赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒多く。 | 51 |
| 535 | R62659 r6187 e2層 | DU49 | 発生土器 | 直 | 内面赤褐色。外側赤褐色。内面に赤褐色。石英・長石の砂粒・細粒。赤色斑や多く含む。 | 51 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物内容 | 文様・模様・色調・施土などの特徴 | 取扱番号 |
|------------------------|----------|------|--|------|
| 1405 宮窓 政上 | 棚位 滅跡・地区 | 織錦 | 表面 | |
| 536 R634528 r5199 e29# | DW48 | 乳生土器 | 裏部 内外掘削成、黒色。石英・長石の砂粒や細縫多く含む。 | 56 |
| 537 R62619 r6217 e29# | DX50#畔 | 乳生土器 | 裏部 底部 全面削成。赤ナメ。内面ナメ・オサニ。に赤い質變色。石英・長石の砂粒・細縫やや多く含む。 | 56 |
| 538 R624955 r5129 e29# | D547 | 乳生土器 | 裏部 内外掘削成。内面ナメ。外側削成・灰青褐色。内面朱色・黒褐色。石英・長石の砂粒・細縫やや多く含む。 | 57 |
| 539 R63376 r5199 e29# | DW48 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外掘削成。に赤い質變色。石英・長石の砂粒・中縫多く含む。 | 57 |
| 540 R62742 r5142 e29# | DT47 | 乳生土器 | 裏部 底部 全面削成。外側削成・内面に赤い質變色。石英・長石・辰砂の砂粒・細縫多く含む。 | 57 |
| 541 R63112 r5168 e29# | DJ48 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外側に赤い質變色・内面朱色。石英・長石の砂粒・細縫多く含む。 | 57 |
| 542 R62227 r5106 e29# | DR17 | 乳生土器 | 裏部 底部 內面削成。外側に赤い質變色。内面朱色。石英・長石・辰砂の砂粒・細縫や多く含む。 | 57 |
| 543 R62438 r5126 e29# | D546 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成・底面底面。内面に赤い質變色。石英・長石の砂粒と赤色多く含む。 | 57 |
| 544 R62163 r5099 e29# | DK50 | 乳生土器 | 裏部 底部 石英・辰砂・チャマの砂粒。赤色やや多く含む。 | 57 |
| 545 R62109 r5126 e29# | DS46 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。チャマ・内面ナメ・オサニ。外側に赤い質變色。内面朱白色。石英・長石・辰砂の砂粒・中縫多く含む。 | 57 |
| 546 R62200 r5112 e29# | DR18 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。赤色。石英・長石・辰砂の砂粒・中縫やや多く含む。 | 57 |
| 547 R62009 r5079 e29# | DO46 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。削成質變色。石英・長石の砂粒・細縫多く含む。 | 57 |
| 548 R63341 r5195 e29# | DW47 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。内面ナメから外側に赤い質變色・内面黒褐色。石英・長石・辰砂の砂粒・中縫や多く含む。 | 57 |
| 549 R63317 r5166 e29# | DV49 | 乳生土器 | 裏部 底部 外側削成。ナメから、内面ナメ・オサニ。に赤い質變色。石英・辰砂の砂粒・中縫多く含む。 | 57 |
| 550 R62201 r5030 e1# | DS49 | 乳生土器 | 裏部 底部 内裏削成のビッヂの赤い質變色・内面朱色。石英・長石の砂粒・中縫多く含む。 | 58 |
| 551 R62340 r5126 e29# | DS46 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外側削成・内面朱色。石英・長石・辰砂の砂粒・細縫や多く含む。 | 58 |
| 552 R62343 r5209 e29# | DS49 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成・内面ナメ。外側削成・中縫。石英・長石・辰砂の砂粒・細縫多く含む。 | 58 |
| 553 R63366 r5182 e29# | DW48 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成・底面ナメ・オサニ。外裏黑色。内面朱褐色。石英・長石の砂粒・細縫。雲母・辰砂の砂粒・中縫などは含まれる。 | 58 |
| 554 R62525 r5129 e29# | DS47 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成・底面底面。内面に赤い質變色。石英・長石・辰砂・赤色まばらに含む。 | 58 |
| 555 R63334 r5204 e29# | DW50# | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。赤色質變色。石英・辰砂の砂粒や中縫多く含む。 | 58 |
| 556 R63006 r5161 e29# | DU47 | 乳生土器 | 裏部 底部 第手 内外削成・ナメから、外側に朱色。内面朱褐色。石英・長石の砂粒・細縫や多く含む。 | 58 |
| 557 R62269 r5109 e29# | DR47 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外側削成・内面朱色。石英・長石の砂粒・細縫と赤色まばらに含む。 | 58 |
| 558 R62616 r5203 e29# | DW50#畔 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。内面朱色。石英・長石の砂粒・中縫。赤色まばらに含む。 | 58 |
| 559 R62427 r5126 e29# | DS49 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成・外削成・中縫。内面朱色。内面朱褐色。石英・辰砂の砂粒・中縫多く含む。 | 58 |
| 560 R62226 r5106 e29# | DR47 | 乳生土器 | 裏部 底部 为削成削成・内面削成・ナメから、内面削成。外裏削成・内面朱褐色。石英・長石の砂粒・細縫多く含む。 | 59 |
| 561 R63369 r5210 e29# | DU48 | 乳生土器 | 裏部 底部 全面削成。内面ナメ・オサニ。外裏削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 562 R63361 r5036 e29# | DX47 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。内面朱色。内面朱褐色。外側に削成。石英・長石の砂粒・細縫多く含む。 | 59 |
| 563 R62166 r5102 e29# | DR45 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成。外削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 564 R62543 r5117 e29# | DR89 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 565 R62795 r5145 e29# | DT48 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 566 R62820 r5146 e29# | DT48 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成。内面ナメ・ナメ剥落。外裏削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 567 R62677 r5167 e29# | DU49 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 568 R62993 r5159 e29# | DU46 | 乳生土器 | 裏部 内外削成・内面削成・中縫。外側に赤い質變色・赤色まばらに含む。 | 59 |
| 569 R63337 r5218 e29# | DX50 | 乳生土器 | 裏部 全面削成。赤色。石英・長石の砂粒。雲母・赤色多く含む。 | 59 |
| 570 R62910 r5126 e29# | DS47 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成・内面ナメ・オサニ。に赤い質變色。石英・長石の砂粒・細縫や細縫多く含む。 | 59 |
| 571 R63215 r5176 e29# | DY46 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。内面ナメ・オサニ。石英・長石・辰砂の砂粒・細縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 572 R62403 r5226 e29# | DS47 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。外裏削成・内面削成・中縫。小口削残。外側に赤い質變色。石英・ | 59 |
| 573 R62164 r5009 e29# | DO50 | 乳生土器 | 裏部 底部 内外削成。内面削成。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 574 R63002 r5200 e29# | DW48 | 乳生土器 | 裏部 底部 外裏削成。内面削成。外削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 59 |
| 575 R63644 r5135 e29# | DS49 | 乳生土器 | 裏部 表面質變色。美玉に琢目。対面には削成・全削成。外側に赤い質變色・内面削成・底面削成。底面やや多く含む。 | 60 |
| 576 R62022 r5084 e29# | DQ47 | 乳生土器 | 裏部 口縫部 赤色。石英・長石の砂粒を多めに含む。 | 60 |
| 577 R66863 r5030 e29# | DQ49 | 乳生土器 | 裏部 表面質變色。輪郭の鋸歯状質變色。内面に赤い質變色。石英・長石・雲母の砂粒やや多く含む。 | 60 |
| 578 R62200 r5144 e29# | DT48 | 乳生土器 | 裏部 頭部 轮郭質變色。表面に削成。石英・長石の砂粒・中縫多く含む。 | 60 |
| 579 R62615 r5129 e29# | DS47 | 乳生土器 | 裏部 表面質變色。やや高く突出する突起の砂粒。外側削成・中縫。赤色まばらに含む。 | 60 |
| 580 R62518 r5005 e1# | DT47 | 乳生土器 | 裏部 上半部 如意頭に縫。口唇部斜削成部。頭部にラミ像と底面・中縫削成部。内面削成・中縫削成。底面やや多く含む。 | 60 |
| 581 R62310 r5176 e29# | DV45 | 乳生土器 | 裏部 口縫部 赤色。口唇部斜削成部。頭部にラミ像と底面・中縫削成部。内面削成・中縫削成。底面やや多く含む。 | 60 |
| 582 R62227 r5116 e29# | DR49 | 乳生土器 | 裏部 口縫部 赤色。口唇部斜削成部。内面削成。外側削成。外側に赤い質變色。石英・辰砂の砂粒や中縫多く含む。 | 60 |
| 583 R62703 r5241 e29# | 南風原 | 乳生土器 | 裏部 口縫部 口唇部斜削成部。内面に赤い質變色。石英・辰砂の砂粒や中縫多く含む。 | 60 |
| 584 R63251 r5166 e29# | DV49 | 乳生土器 | 裏部 口縫部 全削成。外裏削成・底面・ナメ削成。内面削成。外側削成。外側に赤い質變色。石英・辰砂の砂粒や中縫多く含む。 | 60 |
| 585 R62664 r5127 e29# | DS46 | 乳生土器 | 裏部 底部 ハジ模様。外裏削成・底面・ナメ削成。内面削成。外側削成。外側に赤い質變色。石英・辰砂の砂粒や中縫多く含む。 | 60 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物内容 | 文様・調整・色調・點数などの特徴 | 取扱 番号 | |
|----------------------|-------|------|--|--|----|
| 585 実測 取上 | 通電・地区 | 鉄柱 | 口縁部に断続三角形の付着部。内面は黒暗、内面や少く、外周に赤い鉛色。内面に赤い鉛色。石英・長石の砂粒多く、露光すかに、赤色斑点らに含む。 | 62 | |
| 587 563310 r6185 c29 | DT49 | 先生土器 | 口縁部 | 鷹の内腹。口は黒暗。体部外周は赤色、刺青色。外周鉛色。内面に赤い鉛色斑点。 | 62 |
| 588 563204 r6087 c29 | DS48 | 先生土器 | 口縁部 | 鳥の内腹。口は黒暗。外周に赤い鉛色。内面に赤い鉛色斑点。 | 62 |
| 589 563320 r6174 c29 | DV45 | 先生土器 | 口縁部 | 口縁部黒。口縁部外周各部位。外周に赤い鉛色。内面に赤い鉛色斑点。 | 62 |
| 590 562214 r6114 c29 | DR45 | 先生土器 | 口縁部 | 口縁部黒。ヘラ括き状鉛色。内面黒暗面。露光斑点。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 591 563005 r6169 c29 | DU49 | 先生土器 | 新鉛 | 外周多色沈黙。外周鉛色。内面黒暗。露光斑点。 | 62 |
| 592 562043 r6086 c29 | DU47 | 先生土器 | 新鉛 | 石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 593 563584 r6113 c29 | DX49 | 先生土器 | 新鉛 | 外周鉛色。刺青色。外周黒暗。内面に赤い鉛色斑点。 | 62 |
| 594 562148 r6198 c29 | DG60 | 先生土器 | 新鉛 | 多色化した底面に黒鉛色。内面黒暗。露光鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 595 562320 r6129 c29 | DS47 | 先生土器 | 新鉛 | 口縁部黒。口縁部内面黒暗面。クランク鉛色。内面黒暗成。ナチュラル。根鉛。石英・長石の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 596 562216 r6153 c29 | DU16 | 先生土器 | 新鉛 | 鋸刃付打鉛。クランク鉛色面に測定面充てん。内面黒暗成。外周黒暗。外周黒色。内面黒暗。内面黒暗斑点。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 597 562238 r6142 c29 | DT47 | 先生土器 | 新鉛 | 外周黒暗。内面黒暗成。外周黒暗色。内面黒暗。石英・長石の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 598 562144 r6195 c29 | DQ49 | 先生土器 | 新鉛 | 多色化した底面に黒鉛色。内面黒暗。外周黒暗。内面黒暗成。ナチュラル。根鉛。石英・長石の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 599 562562 r6158 c29 | DU46 | 先生土器 | 新鉛 | 口縁部黒。内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 600 562679 r6129 c29 | DY208 | 先生土器 | 新鉛 | 丁字鉛。外周鉛色。内面黒暗成。ナチュラル。根鉛。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 601 562298 r6145 c29 | DT48 | 先生土器 | 新鉛 | 測定鉛充てん。外周黒暗。内面黒暗成。ナチュラル。根鉛。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 602 562222 r6177 c29 | DV46 | 先生土器 | 新鉛 | 口縁部黒。内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。ナチュラル。根鉛。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 62 |
| 603 562304 r6187 c29 | DC48 | 先生土器 | 上手新 | 内面黒暗成。口縁部内面黒暗成。内面黒暗鉛色。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。黒暗あり。内面に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 604 562955 r6152 c29 | DT49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。黒暗あり。内面に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 605 562671 r6120 c29 | DX48 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。黒暗あり。内面に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 606 562677 r6151 c29 | DT49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。黒暗あり。内面に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 607 562657 r6157 c29 | DX47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。黒暗あり。内面に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 608 563123 r6109 c29 | DU49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。口縁部外周黒暗成。内面黒暗。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 609 563546 r6197 c29 | DX47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 610 562675 r6151 c29 | DT49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 611 563443 r6135 c29 | DW47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 612 562295 r6143 c29 | DT48 | 先生土器 | 上手新 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 613 562744 r6112 c29 | DT47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 614 562289 r6102 c29 | DR45 | 先生土器 | 新鉛 | 口縁部黒。内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 615 562201 r6121 c29 | DR50 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 616 563645 r6129 c29 | DY47 | 先生土器 | 上手新 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 617 562473 r6127 c29 | DS46 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 618 562239 r6114 c29 | DR45 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 619 563550 r6166 c29 | DV49 | 先生土器 | 上手新 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 620 562544 r6117 c29 | DR49 | 先生土器 | 新鉛 | 金日和田式。口縁部内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 621 562281 r6111 c29 | DR48 | 先生土器 | 上手新 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 622 562289 r6121 c29 | DR50 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 623 563456 r6196 c29 | DW47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 624 562195 r6099 c29 | DS49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 625 562183 r6092 c29 | DR45 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 626 562514 r6152 c29 | DT49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 627 562616 r6198 c29 | DU49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 628 562674 r6188 c29 | DQ48 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 629 562675 r6088 c29 | DQ48 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 630 562033 r6108 c29 | DR48 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 631 562236 r6117 c29 | DR49 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 632 562692 r6159 c29 | DU46 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |
| 633 562249 r6108 c29 | DR47 | 先生土器 | 新鉛 | 内面黒暗成。外周黒暗。内面黒暗。周縁半手はリメナイトナチュラル。外周に赤い鉛色。石英・長石・露光の鉛色や多く含む。 | 63 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 種別 | 測量内容 | 文様・模様・色刷・墨刷などの特徴 | 収納番号 | | | | |
|------|--------|-------|-------|------------------|-------|---|-----|--|----|
| 種類 | 実測 | 場所 | 遺構・地区 | 種別 | 部位 | | | | |
| 634 | RG2272 | r6127 | e2層 | DS96 | 乳生上唇 | 要 | 上半部 | 外面部タキシ、内面ハバキ。口唇薄部が凹形で、外唇端部付骨、一部第二被覆による変形。外縁に赤い黒斑色、内面赤褐色。石英、長石の砂粒～細粒。微細な雲母まばらに含む。 | 64 |
| 635 | RG2218 | r6108 | e2層 | DR47 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 外留タキを構成、内面暗赤色。石英、長石の砂粒～細粒。微細な雲母まばらに含む。 | 64 |
| 636 | RG2292 | r6138 | e2層 | DS96 | 乳生上唇 | 要 | 口唇部 | 外留部肥厚。後縫合部。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 64 |
| 637 | RG2275 | r6151 | e2層 | DT49 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 外留部肥厚。後縫合部。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 64 |
| 638 | RG3044 | r6164 | e2層 | DU48 | 乳生上唇? | 要 | 口唇部 | 二重口縫足の外唇部分部。内唇部暗赤。微細、石英、長石の砂粒～細粒。雲母やや多く含む。 | 64 |
| 639 | RG2293 | r6102 | e2層 | DR45 | 乳生土器 | 要 | 侧面 | 外葉片から今も残るケヤ目網目。網目ケメリ。外面上に赤い黒斑色、内面に赤い黒斑色。外面部に櫛形骨、石英、長石、温帯の粉粒含む。 | 64 |
| 640 | RG2273 | r6103 | e2層 | DR46 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒。赤色粒多く含む。 | 66 |
| 641 | RG2267 | r6128 | e2層 | DS47 | 乳生上唇 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外留部暗赤。内面赤褐色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 642 | RG3348 | r6166 | e2層 | DV49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。内面に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。赤色粒はわずかに含む。 | 66 |
| 643 | RG2276 | r6188 | e2層 | DQ45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 644 | RG3142 | r6119 | e2層 | DW47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 645 | RG2659 | r6102 | e2層 | DW49 | 乳生上唇 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 646 | RG3177 | r6159 | e2層 | DW46 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 647 | RG2286 | r6183 | e2層 | DV48 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 648 | RG2253 | r6120 | e2層 | DV47 | 乳生上唇 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 649 | RG3114 | r6176 | e2層 | DV46 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 650 | RG2276 | r6141 | e2層 | DT46 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 651 | RG2260 | r6133 | e2層 | DS46 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 652 | RG3081 | r6167 | e2層 | DU49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 653 | RG2238 | r6106 | e2層 | DR47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 654 | RG2233 | r6116 | e2層 | DR49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 655 | RG3311 | r6185 | e2層 | DV49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～中粒や多く。赤色粒まばらに含む。 | 66 |
| 656 | RG2232 | r6116 | e2層 | DR49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。微細な石英、長石、温帯の粉粒やや多く含む。 | 66 |
| 657 | RG2230 | r6121 | e2層 | DR45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の粉粒、温帯の砂粒など含む。 | 66 |
| 658 | RG2234 | r6109 | e2層 | DU49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 659 | RG2290 | r6102 | e2層 | DR45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒～細粒多く含む。 | 66 |
| 660 | RG3309 | r6121 | e2層 | DX008 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石、長石の砂粒と赤色粒まばらに含む。 | 66 |
| 661 | RG2667 | r6128 | e2層 | DY49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒記述無し。外唇部赤色帶、内面赤褐色。石英、長石に含む。 | 66 |
| 662 | RG2278 | r6188 | e2層 | DQ45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。微細な石英、長石、温帯の粉粒やや多く含む。 | 66 |
| 663 | RG2298 | r6109 | e2層 | DR47 | 乳生土器 | 要 | 下半部 | ナチュラルオニキス。明細粒、内面赤褐色。外唇部暗赤。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒や細粒多く含む。 | 66 |
| 664 | RG2203 | r6176 | e2層 | DQ45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒や細粒多く含む。 | 66 |
| 665 | RG2269 | r6129 | e2層 | DX48 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。石英、長石の砂粒や細粒多く含む。 | 66 |
| 666 | RG2057 | r6132 | e2層 | DW49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の粉粒記述無し。外唇部赤色帶、内面赤褐色。石英、長石に含む。 | 67 |
| 667 | RG2225 | r6177 | e2層 | DV45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 668 | RG2252 | r6152 | e2層 | DT49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 669 | RG2501 | r6181 | e2層 | DV47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 670 | RG2282 | r6151 | e2層 | DT49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 671 | RG2290 | r6187 | e2層 | DR45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 672 | RG3480 | r6199 | e2層 | DS48 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 673 | RG2242 | r6117 | e2層 | DR49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 674 | RG2532 | r6133 | e2層 | DS48 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 675 | RG2281 | r6151 | e2層 | DT49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 676 | RG2240 | r6186 | e2層 | DR47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。外面上に赤い黒斑色。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 677 | RG2201 | r6185 | e2層 | DQ47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。明細粒、内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 67 |
| 678 | RG2200 | r6185 | e2層 | DQ47 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。明細粒、内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 67 |
| 679 | RG2269 | r6182 | e2層 | DV48 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 上に横縫狀、底に横縫狀。内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 680 | RG2201 | r6196 | e2層 | DQ45 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 外唇部肥厚。内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒やや多く含む。 | 67 |
| 681 | RG3667 | r6125 | e2層 | DY49 | 乳生土器 | 要 | 底部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。明細粒、内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 67 |
| 682 | RG2265 | r6154 | e2層 | DT50 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 内唇部肥厚。ナチュラルオニキス。明細粒、内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 69 |
| 683 | RG3116 | r6161 | e2層 | DU47 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 外唇部肥厚。内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 69 |
| 684 | RG2280 | r6110 | e2層 | DR47 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 69 |
| 685 | RG2233 | r6133 | e2層 | DS48 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 69 |
| 686 | RG2266 | r6130 | e2層 | DS47 | 乳生土器 | 要 | 口唇部 | 内唇部肥厚。内面赤褐色。温帯の砂粒や細粒多く含む。 | 69 |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物名 | 遺物内容 | 文様・調査・色調・出土などの特徴 | 取扱 参考 書号 | | | | |
|------|--------|------|------|------------------|---|-----|--|--|----|
| 727 | IG2280 | e102 | e2層 | 石器 | 跡跡上連接系文2種。内部ナガ、外面部黒褐色、内部底黄褐色。石英・長石・隕石の混在。 | 72 | | | |
| 728 | IG2300 | e168 | e2層 | 石器 | 鉄付舟形連接系文2種。内部ナガ、外面部黒褐色。石英・長石・隕石の混在。 | 72 | | | |
| 729 | IG2286 | e150 | e2層 | 石器 | 内部ナガ、外部黒褐色。内部ナガ・品目・隕石。3mm以下の石英・長石多く含む。 | 72 | | | |
| 740 | IG2242 | e126 | e2層 | DS46 | 純土器 | 白緑部 | 洗打口縁。洗打足各部丸頭。裏面にぶつ・黒褐色。3mm以下の石英・長石や多く含む。 | 72 | |
| 741 | IG2307 | e240 | e2層 | 純土器 | 白緑部 | 白緑部 | 外表面2色。外面部黒褐色、外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石や多く含む。 | 72 | |
| 742 | IG3369 | e259 | e2層 | DY48 | 純土器 | 黄土器 | 外表面2色。外面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・黄砂・黒褐色を多く含む。 | 72 | |
| 743 | IG2302 | e084 | e2層 | DQ47 | 純土器 | 深緑部 | 原形原色。(SL)によるJ字型。片面ナガ。外面部にA型・B型色。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石多く含む。 | 72 | |
| 744 | IG2179 | e102 | e2層 | DH45 | 純土器 | 深緑部 | 上半部 | 急斜面直腹。外面部にい・黄褐色。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・黄砂含む。 | 72 |
| 745 | IG3139 | e170 | e2層 | DU49 | 純土器 | 青 | 白緑部 | 反耳其の吹抜付紀。標準型A型。純土器。内部丸頭銀河型。3mm以下の石英・長石含む。 | 72 |
| 746 | IG2789 | e145 | e2層 | DT48 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面・底部に側面支。外面部黒褐色。内面部にぶつ・黒褐色。2mm以下の石英・長石。 | 72 | |
| 747 | IG2253 | e109 | e2層 | DH47 | 純土器 | 白緑部 | BT111集と側面突起。外面部黒褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 72 | |
| 748 | IG2229 | e126 | e2層 | DS46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。内面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・黄砂含む。 | 72 | |
| 749 | IG2256 | e127 | e2層 | DS46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。内面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・黄砂含む。 | 72 | |
| 750 | IG2407 | e127 | e2層 | DS46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。内面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・黄砂含む。 | 72 | |
| 751 | IG2559 | e204 | e2層 | DW50 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部にぶつ・黒褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 72 | |
| 752 | IG2543 | e154 | e2層 | DT50 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 72 | |
| 753 | IG2151 | e127 | e2層 | DS45 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 72 | |
| 754 | IG2452 | e109 | e2層 | DW47 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。内面部マーブル風色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 72 | |
| 755 | IG2313 | e091 | e2層 | DQ49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部ナガ。3mm以下の石英・長石多く含む。 | 73 | |
| 756 | IG2603 | e161 | e2層 | DU47 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 757 | IG2204 | e102 | e2層 | DH46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石多く含む。 | 73 | |
| 758 | IG2663 | e121 | e2層 | DX309 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 759 | IG2342 | e189 | e2層 | DV49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 760 | IG2820 | e146 | e2層 | DT46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 761 | IG2320 | e121 | e2層 | DR50 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 762 | IG2672 | e137 | e2層 | DU46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部ナガ。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 763 | IG2528 | e183 | e2層 | DV48 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部ナガ。内面部にい・黄褐色。2mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 764 | IG2645 | e127 | e2層 | DW46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部ナガ。内面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 765 | IG2613 | e080 | e2層 | DO46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 766 | IG2129 | e033 | e2層 | DQ49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石含む。 | 73 | |
| 767 | IG2196 | e126 | e2層 | DW47 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 768 | IG2431 | e193 | e2層 | DW46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 769 | IG2628 | e162 | e2層 | DU47 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。外面部にい・黄褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 770 | IG2587 | e159 | e2層 | DU46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。下手ナガ・ズリ、両面ナガ。外面部黒褐色・燧材・石英・内面部黒褐色。1mm以下の石英・長石や多く含む。 | 73 | |
| 771 | IG2206 | e079 | e2層 | DQ46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。下手ナガ・ズリ、両面ナガ。外面部黒褐色・燧材・石英・内面部黒褐色。2mm以下の石英・長石や多く含む。 | 73 | |
| 772 | IG2650 | e222 | e2層 | DY48 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。下手ナガ・ズリ、両面ナガ。外面部黒褐色・燧材・石英・内面部黒褐色。2mm以下の石英・長石や多く含む。 | 73 | |
| 773 | IG2154 | e099 | e2層 | DQ49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面と底部の垂耳に掘込み、底部3条の垂下部透視と組と彫刻。ハラ彫き式鏡による復元。外面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 775 | IG3172 | e172 | e2層 | DU50 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 776 | IG2135 | e099 | e2層 | DQ49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 777 | IG3307 | e067 | e2層 | DQ48 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 778 | IG3330 | e185 | e2層 | DV49 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 779 | IG2239 | e093 | e2層 | DO46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 780 | IG2582 | e132 | e2層 | DS48 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部ナガ。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 781 | IG2612 | e177 | e2層 | DV46 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 782 | IG2806 | e085 | e2層 | DQ47 | 純土器 | 白緑部 | 口縁部外側面。内面部黒褐色。3mm以下の石英・長石・雲母含む。 | 73 | |
| 783 | IG2694 | e033 | e2層 | DW48 | 土製品 | 土製品 | 單切 | 骨質土器。手尖欠頭。全周削成。直角削成。部分的に研磨。圓錐形石英・石英・中空錐形ばねに多く含む。 | 71 |
| 782 | IG2266 | e121 | e2層 | DR50 | 土製品 | 円盤状 | 全形 | 円錐形土器。やや凸型。無柄者しく。直角削成。直角削成の一部に開口部の非對称・複雑。石英・長石や多く含む。 | 71 |
| 783 | IG2683 | e145 | e2層 | DT48 | 土製品 | 円盤状 | 全形 | 円錐形土器。やや凸型。無柄者しく。直角削成。直角削成の一部に研磨・削除が多く含む。 | 71 |
| 784 | IG2634 | e217 | e2層 | DX309 | 土製品 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量32.8g。平面形は三角形。彫器または削除と研磨された。 | 76 |
| 785 | IG2420 | e191 | e2層 | DW46 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量27.6g。 | 76 | |
| 786 | IG2281 | e144 | e2層 | DT48 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量30.4g。平面に凹彫削除。刀部鋸形か? | 76 | |
| 787 | IG3330 | e184 | e2層 | DV49 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量31.5g。 | 76 | |
| 788 | IG2579 | e162 | e2層 | DS46 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量32.8g。 | 76 | |
| 789 | IG3530 | e195 | e2層 | DW47 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量34.6g。 | 76 | |
| 790 | IG2133 | e098 | e2層 | DQ49 | 石器 | 万葉 | サメカイ式。重量34.7g。 | 76 | |
| 792 | IG2637 | e162 | e2層 | DU47 | 石器 | 万葉 | 白海螺の玉形。重量21.4g。刃部は上方から上面と下方から下部がある。 | 76 | |
| 793 | IG2630 | e078 | e2層 | DQ45 | 石器 | 万葉 | 白海螺の玉形。根拠不明。刃部を再研磨。再利用の後、半分が欠損したと推定される。荒造直刃。 | 76 | |
| 794 | IG2115 | e091 | e2層 | DQ49 | 石器 | 万葉 | 白海螺の玉形。重量31.8g。 | 76 | |
| 795 | IG2655 | e087 | e2層 | DQ48 | 石器 | 万葉 | 白海螺の玉形。重量37.5g。 | 76 | |
| 796 | IG2671 | e228 | e2層 | DY4909B | 石器 | 万葉 | サメカイ式。刀身欠損。刃部欠損。重量66.2g。先端にむかづく部折れが認められる。 | 76 | |
| 797 | IG2199 | e102 | e2層 | DR45 | 石器 | 万葉 | 奈良県奈良市白石町? 狹狭で上部尖頭。直角削成。重量59.5g。熱打痕は認められない。 | 76 | |

| 遺物番号 | 出土位置 | 遺物内容 | 文様・模様・色調・土器などの特徴 | 収納番号 | | | | |
|------|---------|-------|------------------|-------|----|----|--|----|
| 種類 | 実測 | 取上 | 層位 | 形態 | 器種 | 部位 | | |
| 798 | BS63095 | r6230 | e2 等 | DX45等 | 石器 | 磨石 | 砂利製。円形内、半分欠損。重さ15.4g。平らな面に擦痕。 | 76 |
| 799 | BS62998 | r6159 | e2 等 | DU46 | 石器 | 磨石 | 砂利製。大部分欠損。重さ12.9g。 | 76 |
| 800 | BS62478 | r6127 | e2 等 | DS46 | 石器 | 磨石 | 大山脈製。手打ちの磨石。重さ18.42g。4面とも使用。研削痕残る。 | 76 |
| 801 | BS62425 | r6114 | e2 等 | DR46 | 石器 | 磨石 | 冰原第7带安佐産。大部分が欠損。重さ27.4g。詳細は脚註にきりないが、手作で作業面あり。砂利製。規矩形。長辺に深溝が使用。辺縁には必ず手打ち加工が認められるが、中筋的な使用痕はない。 | 76 |
| 802 | BS62426 | r6128 | e2 等 | DS47 | 石器 | 研石 | 砂利製。規矩形。長辺に深溝が使用。辺縁には必ず手打ち加工が認められるが、中筋的な使用痕はない。 | 76 |
| 803 | BS62231 | r6200 | e2 等 | DR46 | 石器 | 台石 | 砂利製。大部分が欠損。重さ31.6g。手打ち痕がわざかに認められる。 | 76 |
| 804 | BS62393 | r6117 | e2 等 | DR49 | 石器 | 台石 | 砂利製。大部分が欠損。重さ23.15g。手打ちが施された箇所がある。 | 76 |
| 805 | BS62030 | r6082 | e2 等 | DU46等 | 石器 | 台石 | 砂利製。大部分が欠損。重さ10.1g。手打ちがわざかに認められる。 | 76 |
| 806 | BS62128 | r6095 | e2 等 | DU49 | 石器 | 台石 | 砂利製。大部分が欠損。重さ21.25g。手打ちが施された箇所がある。 | 76 |
| 807 | BS63547 | r6233 | e2 等 | DW50等 | 石器 | 台石 | 砂利製。大部分が欠損。重さ27.4g。手打ち痕あり。 | 76 |
| 808 | BS63131 | r6168 | e2 等 | DU46 | 執器 | 不明 | 軽重量36.1g。右側面方角で傷みがあり、基部へ向かってはまつていて、片刃の彫記は扇形などに推定。 | 77 |
| 809 | BS61528 | r6169 | e2 等 | DU49 | 執器 | 鉤頭 | 規矩形41g。左側が一部欠損。手打ちで頭部を持つと強定され。頭部の形状は不明であるが三角型式と觀定。 | 77 |
| 810 | BS63441 | r6309 | e2 等 | DW50 | 執器 | 鉤頭 | 規矩形50g。ほとんど残存がない。 | 77 |

表 13 SR-301-④層出土遺物観察表

| 図127 SR-301-④層出土遺物 | 遺物番号 | 出土記数 | 遺物内容 | 文様・模様・色調・土器などの特徴 | 収納番号 | | | |
|--------------------|---------|-------|------|------------------|------|-----|--|----|
| 種類 | 実測 | 取上 | 層位 | 形態 | 器種 | | | |
| 1 | BS64002 | r6245 | e2等 | DX46 | 土師器 | 盆 | 内側表面赤茶色。外底は白く切妻な形。外周浅黄色。一部擦色。内面に赤い斑点色。一部黒色。鉢形。 | 78 |
| 2 | BS64012 | r6250 | e2等 | DY47 | 陶器 | 洗面器 | 内側表面赤茶色。外周浅黄色。一部擦色。石英・共石の影響でまぶらに含む。口縁部・底部に擦色。 | 78 |
| 3 | BS64013 | r6251 | e2等 | DU45 | 陶土器 | 壺 | 内側表面赤茶色。外周白色。内面に赤い斑点色。石英・共石の影響多く含む。 | 78 |
| 4 | BS64005 | r6217 | e3等 | DY46 | 陶土器 | 高环 | 口縁部・底部に擦色。内側表面赤茶色。外周表面茶色。内面に赤い斑点色。石英・共石の影響多く含む。 | 78 |
| 5 | BS64034 | r6246 | e2等 | DV45 | 陶土器 | 高环 | 解剖上に擦色を3条。内側赤茶色。石英・共石多く含む。赤茶色をばらに含む。 | 78 |
| 6 | BS64008 | r6218 | e2等 | DY45 | 陶文土器 | 盆 | 外縁・口縁部等を下口に凹凸の当み。内側赤茶色。外周に赤い斑点色。表面擦色深紅色（馬毛焼）。石英・共石の擦痕多く含む。 | 78 |
| 7 | BS64009 | r6218 | e2等 | DY46 | 陶文土器 | 盆 | 口縁部・口縁部等下口に凹凸の当み。内側赤茶色。内面黒色。共石の擦痕多く含む。 | 78 |
| 8 | BS64010 | r6220 | e2等 | DY47 | 陶文土器 | 盆 | 口縁部・底部・共石の擦痕多く含む。内側赤茶色。共石の擦痕多く含む。 | 78 |
| 9 | BS64006 | r6247 | e3等 | DY46 | 陶文土器 | 盆 | 内側・底部・共石の擦痕多く含む。 | 78 |

6～9は繩文土器。6・7は深鉢の内溝する口縁部で、6の口縁端部は面をなし、外面には横方向の太い沈線1条がみられる。7の口縁部は先細りになり、端部を丸く收める。外面にはミガキを施す。8・9は胴部片で、8には磨消繩文が認められる。後期。

(3) 小結

SR-301各層出土遺物について、以下のようにまとめることが可能。

SR-301-①層からは、黒色土器塊が一定量出土し、高台端部を丸く收めるものがみられる(図61～41～44)。そして、回転糸切り痕を残す土師器底部はみられないことから、12世紀以前に遡り、およそ11世紀中頃から後半までにSR-301-①層は堆積したと考えられる。

SR-301-②層では、高台をもつ土師器塊はみられず、SR-301-①層に比べて、古墳時代以前の遺物が増える。

黒色土器が数点存在するが、口縁端部が外反する塊や、高台をもたない平底の坏底部、「く」の字状に短く開き端部を尖り気味に収める口縁部の壺は、いずれも9世紀後半に遡る可能性が高い(図70-15～17)。なお、調査区北東部でII-2-⑥層に紛れこんだ可能性のある遺物にも、この時期以降のものはみられない。

SR-301-③層出土遺物は縄文～古代に及び、弥生土器と古代の土器が多い。また古代でも、赤彩土師器など、8世紀代の土師器・須恵器が多く、黒色土器はみられない。8世紀後半から9世紀前半の幅を想定しておきたい。

以上から、SR-301は8世紀から9世紀前半頃まで、砂礫層・砂層の堆積を促した洪流水の流水を伴う自然流路であったのが、9世紀後半頃に流水が停止し、10・11世紀の間は、シルト層の堆積が進行する堆地状態であり、これが以後の開田の条件となつたと推測できる。

11 その他の出土遺物

これまで報告してきた以外に、I層あるいは攪乱層として、重機掘削段階に採集した遺物や、埴輪などの手作業による掘り下げ時に出土した遺物がある。またに、SR-301-②層あるいは③層の掘り下げ時には、少なからぬ出土遺物が見過ごされ、廃土から改めて採集した遺物も少なくない。これらには、縄文土器から近現代の遺物があり、中世陶器や鉄器、さらには旧練兵場関係遺物を中心に、特徴的な遺物を報告する。

提示した遺物は38点(図128・129)。2・4が調査区南壁(畔)掘り下げ時にe層(SR-301-②~④層)出土として取り上げた遺物で、5・7~9が廃土から採集し直した遺物で、SR-301-②~④層出土の可能性が高い。他は、I層あるいは攪乱層出土として取り上げたものである。

1は、左上に先縁りの突出部を端部に貼り付け、端面に不規則な連続爪形文を施す。純文土器深鉢とみられるが、土製品の可能性もある。

2~6は弥生土器。2は壺の口縁部で縁部をやや肥厚させ、右上がりの刻み目を施した後、中央に太い沈線を1条施す。前期末葉。3は、端部が水平で自重によるつぶれが認められ、脚台部の可能性もあるが、傾きと屈曲方向から短頭直口の壺口縁部とした。4は壺口縁部で、端部外面はやや丸みをもち、水平方向にのびる。中期中葉から後葉。5は縄文土器とも考えたが、焼き上がりや調整から弥生土器と判断した。外面に微隆起空窓を平行して3条以上貼り付け、かすかながら刻みを施す。西南四国型壺の胴部である可能性が高い。6は焼成前穿孔の壺底部。

7は土師器小型鉢の上半部。丸みのある体部に短い口縁部がつく。

8~10は須恵器。8は扁平な擬宝珠状の蓋つまみ部。9は高台付坏。焼成は瓦質に近い。10は小さいが外に踏ん張る断面方形形状の貼付高台を有する壺底部。器壁が薄く丁寧な作り。

11は須恵質陶器で、貼付高台をもつ碗底部。高台の貼り付けや仕上げは粗い。

12は瓦器碗。やや大型である。

13~16は磁器。13・14は青磁。13は屈曲する口縁部の青磁皿。釉調は薄緑色で、体部下半露胎。14は削り出し高台の底部。内外面にぶい緑色釉を厚く施す

が、高台内側は露胎。15は削り出し高台の白磁碗底部で、釉調はわずかに絞がかる。16は青白磁小壺の体部とみられ、外面は浮き彫りの文様が施されている。内面は露胎のまま。

17は備前焼鉢の口縁部。拡張した口縁端部に2条の沈線をもち、内面に鋭利な工具で11本1単位の割り目を刻む。

18は小振りの軒丸瓦の破片。巴文と推定されるが、珠文は認められない。

19は刻印をもつ土管片。刻印上段は、斜めの井桁の中に上の字を入れた記号を「衣山」の字で挟み、下段には「細工人元吉作」とある。松山市衣山周辺では、現在も窯業関係商店があり、そこでの聞き取り調査から、釉薙を掛けていない素焼きの土管は大正以前のものであることと、連隊の置かれた松山城三ノ丸の土を持ち込んで練兵場を造成した際に紛れ込んだものではいかとの教示をいただいた。

20は砂岩製の台石。集中的な敲打は認められないが、散発的な敲打の後、磨面として使用したとみられ、側面は砥面として3箇所を使用している。

21は用途不明の石製品、砾石製か。研磨によって整形された直方体で、一部面取りも行われている。その中の1面に「上」の字が刻まれ、その左側面に未貫通の穿孔が認められる。

22~29は鉄器。22は上下を破損するが、残存部中ほどで屈曲する。断面扁平。23は直角近くに曲がる断面方形の鉄器。24~29は断面方形の鉄釘。24~27には、折り曲げによる頭部が残る。28には横方向の木目をもつ本質が付着している。30は鉄滓。28.6gを測る。

31・32は青銅製品。31はボタンで、表面に文様等は認められない。32は銃弾薬莢。33は径14mm弱の鉛製の球体で、孔は認められない。現重量14g。34は柄部分を欠損する匙。真鍮製か。35は青色のガラス瓶。口縁部が不均等で、吹きガラスであることがよくわかる。

31・32・34・35は、19の土管片とともに、練兵場時代の遺物とみられる。

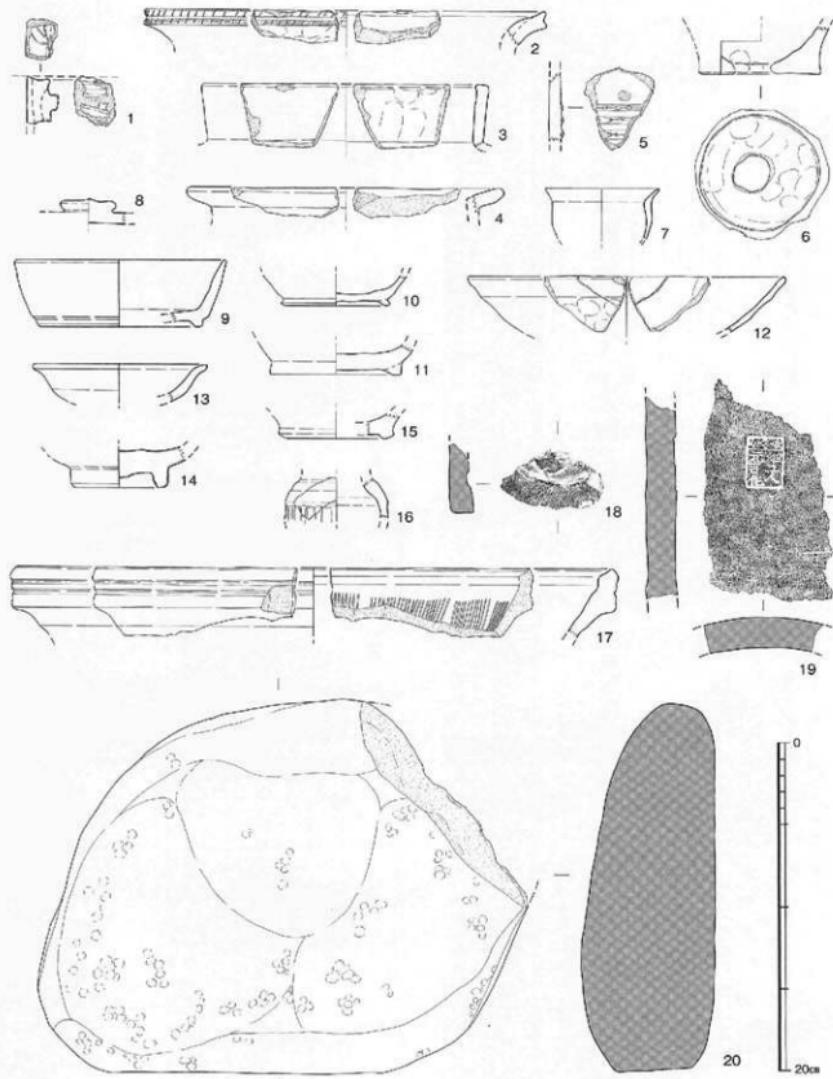


図128 その他の出土遺物 (1) (縮尺1/3)

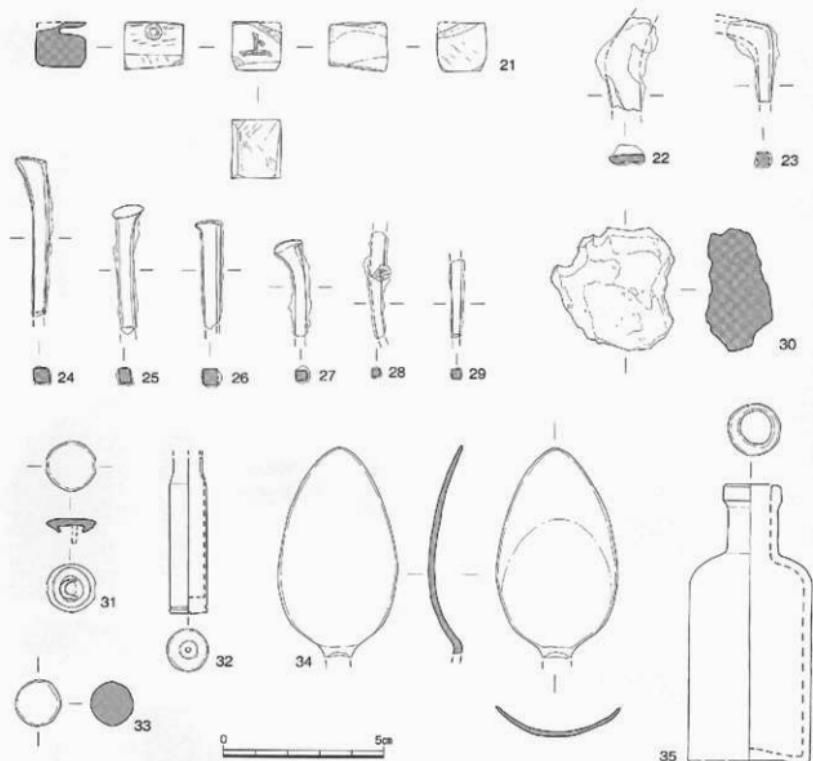


図129 その他の出土遺物 (2) (縮尺2/3)

表 14 その他の出土遺物観察表

| 図128-129 その他の出土遺物 | | 出土位置 | 遺物内容 | | | 文様・模様・色調・形状などの特徴 | 取扱 番号 | | | | |
|-------------------|------------------|------|-------|-------|-----|--|--|---|---|------|----|
| 件名 | 実測 取上 番号 | 層位 | 種類 | 西様 | 部位 | | | | | | |
| 1 | R1105 r1076 | 1層 | 内西部 | 漢文土器 | 不明 | 口内部にふくらむ。石英、長石の颗粒一細粒。表面非常に多く含み、表面が滑らかでなく、底面重なり。土器の特徴性あり。 | 79 | | | | |
| 2 | R10502 r0333 | e層 | DT45号 | 海生土器 | 壺 | 口部部口縁部被剥離のもの。底面。外側下半部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。直筒的上方にひびき有る。底部は平手。外側脇部。内側テラコ。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | | |
| 3 | R11044 r1054 | 1層 | 北西部 | 海生土器 | 壺 | 口部部口縁部被剥離のもの。底面。外側下半部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。直筒的上方にひびき有る。底部は平手。外側脇部。内側テラコ。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | | |
| 4 | R10504 r0604 | e層 | DU45号 | 海生土器 | 壺 | 口部部口縁部被剥離のもの。底面。外側下半部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。直筒的上方にひびき有る。底部は平手。外側脇部。内側テラコ。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | | |
| 5 | R10501 r0228 | 確定e層 | 不明 | 海生土器 | 壺? | 外側 | 口部部口縁部被剥離のもの。底面。外側下半部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。 | 79 | | | |
| 6 | R11032 r1056 | 亂丸 | 西端 | 生牛土器 | 壺 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側下部。外側にふくらむ。黄褐色。内側にふくらむ。黄褐色。石英・長石の颗粒多く含む。底部にふくらむ。底部にふくらむ。 | 79 | | |
| 7 | R105044 r0278 | 確定e層 | 不明 | 上仰壺 | 壺? | 口部部 | 口部部口縁部被剥離のもの。底面。外側下半部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。直筒的上方にひびき有る。底部は平手。外側脇部。内側テラコ。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | |
| 8 | R105027 r0259 | 確定e層 | 不明 | 須志器 | 壺? | 外側 | 外側下部。底子。外側脇部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。 | 79 | | | |
| 9 | R105012 r0279 | 確定e層 | 不明 | 須志器 | 壺 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。底子。外側脇部。内側脇小部。褐色。石英・長石の颗粒多く含む。 | 79 | |
| 10 | R11058 r1083 | 1層 | 東部 | 須志器 | 壺 | 口部部 | 口部部口縁部被剥離のもの。外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | |
| 11 | R11032 r1043 | 亂丸 | 西端 | 唐忠貴陶器 | 碗 | 底部 | オーバーフロウ底部。外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。 | 79 | | | |
| 12 | R11055 r1084 | 1層 | 北西部 | 青磁 | 盤 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部は紫黒。底部は米白色で、やや暗めだが空洞はない。 | 79 | | | |
| 13 | R11062 r1079 | 1層 | 東部 | 瓦 | 板 | 口部部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | | | |
| 14 | R11004 r1032 | 亂丸 | 東部 | 瓦 | 板 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | |
| 15 | R11051 r1067 | 1層 | 中央部 | 瓦 | 板 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | |
| 16 | R11025 r1045 | 亂丸 | 西端 | 青白磁 | 小盤 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。黄色の颗粒多く含む。外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | | | |
| 17 | R11055 r1054 | 1層 | 中央北端 | 指宦焼 | すり鉢 | 口部部 | 口部部底部。外側下部にふくらむ。内側底部。白色。 | 79 | | | |
| 18 | R11059 r1083 | 1層 | 東部 | 瓦 | 瓦 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | |
| 19 | R11012 r1036 | 亂丸 | 北東部 | 瓦 | 瓦 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 79 | |
| 20 | R11043 r1065 | 1層 | 北東部 | 瓦 | 瓦 | 底部 | 底部 | 底部 | 外側下部。外側脇部。内側底部。白色。 | 80 | |
| 21 | R11025 r1045 | 亂丸 | 西端 | 石製品 | 不明 | 底石製品 | 底石製品 | 底石製品 | 底石製品 | 底石製品 | 80 |
| 22 | R11023 r1088 | 1層 | 西端 | 瓦 | 瓦 | 底部 | 底部 | 底部 | 底部 | 底部 | 80 |
| 23 | R11027 r1043 | 乱丸 | 西端 | 瓦 | 瓦? | 何? | 上 | 上 | 上 | 上 | 80 |
| 24 | R11071 r1081 | 1層 | 西端 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 25 | R11066 r1064 | 1層 | 北端 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 26 | R11067 r1062 | 1層 | 北端 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 27 | R11059 r1076 | 1層 | 東部 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 28 | R11030 r1059 | 没基 | 西端 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 29 | R11006 r1013 | 瓦 | 東部 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 30 | R11020 r1083 | 1層 | 東端 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 31 | R11029 r1056 | 瓦 | 北東部 | 青磁 | 青磁 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 32 | R11029 r1054 | 瓦 | 東部 | 青磁 | 青磁 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 33 | R11029 r1060 | 1層 | 中央部 | 瓦 | 瓦 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 上半部 | 80 |
| 34 | R11029 r1044 | 瓦 | 北東部 | 瓦 | 瓦? | 底部 | 底部 | 底部 | 底部 | 底部 | 80 |
| 35 | R11028 r1044 | 瓦 | 北東部 | 瓦 | 瓦 | 全段 | 全段 | 全段 | 全段 | 全段 | 80 |

III 調査のまとめ

25次調査では、隣接する18次調査と同じく水田遺構が出土し、下部の自然流路からは大量の遺物が出土した。そこで、まとめとして、水田遺構の変遷を18次調査成果とあわせて提示する。ただし、遺構の時期については、25次調査知見を加えることにより、若干の修整を行う必要が生じている。

また、自然流路出土の、縄文時代から古代に及ぶ大量的の遺物からは、自然流路埋没の時期だけでなく、上流域を中心とした周辺の遺跡動向を窺うことができ、周辺既往調査成果との対応を確認する。とりわけ、特徴的な古代前半の遺物については、道後城北遺跡群における遺跡動向の中で、現時点での位置づけを行う。

1 遺構の変遷

まず、18次調査出土遺構と25次調査出土遺構の対応関係の確認から始める。

自然流路は、平面的にも土層の対応からも、18次調査SR-400と25次調査SR-301が一連の流路である。河道内の中洲堆積である18次調査SR-400-③層と25次調査SR-301-③層、中洲堆積を覆う砂層を主体とした18次調査SR-400-②層と25次調査SR-301-②層、そして恒常的な流水が停止した後のシルト質土である18次調査SR-400-①層と25次調査SR-301-①層が、それぞれ対応する。25次調査SR-301-①層は、SR-301が深い調

査区南部では安定してみられたが、SR-301-②・③層が盛り上がる調査区北部では、II-2-⑥層と区別し難く、存在しない場所もあった。それもあり、調査区北壁・東壁の土層記録では、SR-301-①層とII-2-⑥層を一括表記している。ただし、実際に面的に掘り下げを行った際には、調査区西部を中心に、攪拌を受けたと判断した上部10cm前後をII-2-⑥層として、SR-301-①層と区別した。

自然流路埋没後に水田が開かれるが、水田面と覆土である砂礫層を確実に追えたのは、中層水田である。水田面を覆うII-2-③層は、埴土面層で上部II-2-②層と一括しているが、平面的広がりは安定し、水田畦畔検出前と検出後の上下の区分を明確にして掘り下げた。その後出土した中層水田は、一部畦畔に不連続があるものの、18次調査中層水田と平面でも土層でも連続し、両調査区全面への広がりを確認できる。

ところが、中層水田下の下層水田と中-下層水田間では、25次調査と18次調査の出土遺構が明確に対応するか確定できない状況がある。25次調査では、18次調査下層水田と連続する水田面を南から追跡し、調査区全域において下層水田が広がるとした。しかし、旧流路SR-301が深い調査区南部については、18次調査下層水田面を連続して追えたものの、SR-301-②・③層が盛り上がる調査区北部では疑問が残る。それは、下層水田面を覆うII-2-⑤層が安定せず、II-2-⑥層も広がらない範囲が存在するからである。調査時には、しまりのある下部砂質上の盛り上がりを畦畔とみななし水田としたが、報告でSX-207・209・210と改めた範囲である。II-2-⑥層が安定せず砂質が強い状

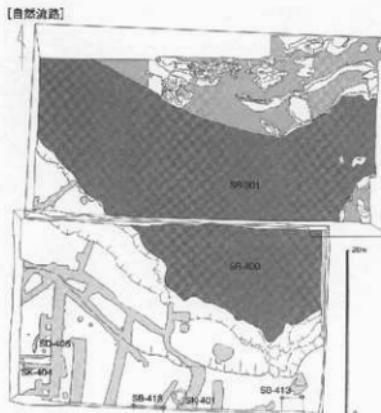


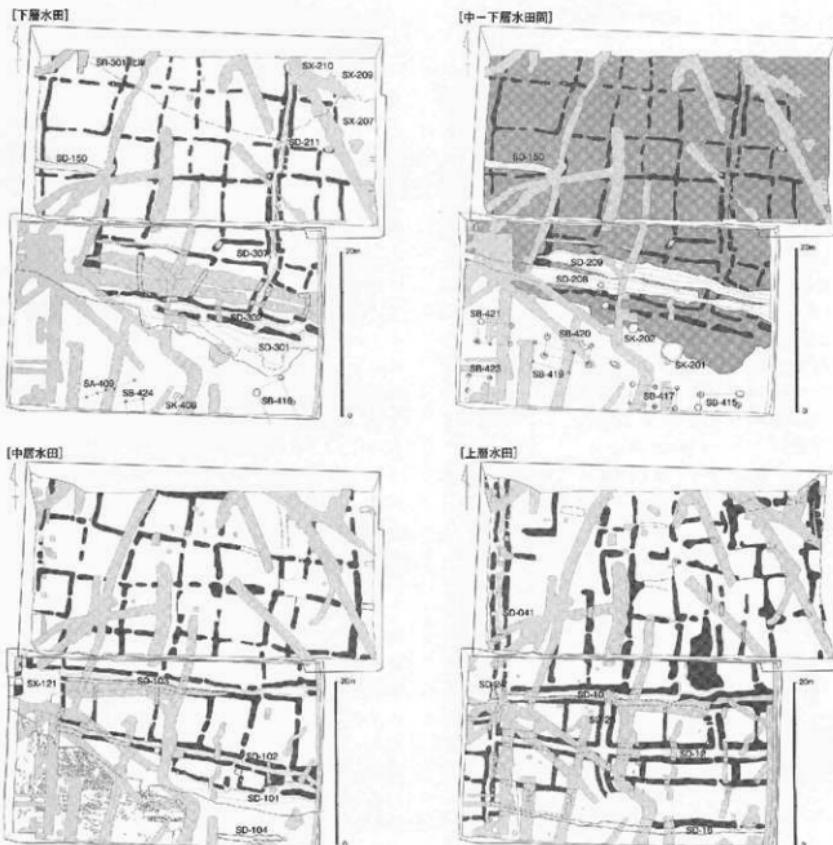
図130 18次調査・25次調査区の遺構の変遷(1)
(縮尺1/600)

況は、写真にも表れている（巻頭図版2）。さらに、18次調査SD-307から北流する25次調査SD-211は25次調査区中央部で最低となり、北端はむしろ底面が浅くなる（図56）。以上から、25次調査下層水田の北部については、18次調査下層水田と一連の水田とするのに疑問を残す範囲を含む。なお、その範囲のII-2-⑤・⑥層取り上げ遺物には、SR-301-②層出土遺物が紛れ込んでいる可能性がある。

一方、18・25次調査とも中-下層水田間では、中層

水田耕作による削平で残った遺構として、水路の一部が出土している。いずれも下層水田の並びに平行し、18次調査SD-208・209には切り合い関係がある。これらに対応する、中-下層水田間に存在した水田面の一部、あるいはそれを反映した遺構が、25次調査北部の下層水田に含まれる可能性が考えられる。

以上から、25次調査において下層水田と中-下層水田間で確認した遺構は、18次調査下層水田と中-下層水田間の遺構と、自然流路埋没後中層水田以前という



時間軸は共有するものの、明確な対応関係は確定できないとしなければならない。

一方、中層水田上の下層水田は、土層断面が連続して両調査区全面に広がるが、検出畔時に不連続が多く、25次調査区の南部と東辺において、18次調査期より水田検出標高の高い範囲がある（図26）。25次調査では、II・1層による搅乱判別が難しく、II・2・①層の残存厚が一定でなく不安定せず、II・1層あるいはII・2・①層を残したまま、上層水田検出に及んだとみられる。そのため、II・2・②層取り上げ遺物に、II・1層・II・2・①層出土遺物が含まれている。

（1）遺構の変遷

以上の確認に基づき、出土層序毎に遺構の変遷を整理する（図130・131）。

【自然流路】

25次調査区全面が自然流路内に位置し、18次調査区南半が微高地にあたり、掘立柱建物など、若干の遺構が微高地に出土している。自然流路は、北東方向から南西に流れ込み、18次調査北東部で北西方に向へる。最深部未掘ながら、南側微高地から深さ1.5m以上を測る。北側へは、約50mで一度Ⅳ層が高まり北岸をなすが、さらに北側に深い流路が抜け、より幅広の流路帯を呈する。流水による砂礫・砂層の堆積が進行した後、恒常的な流水が停止した窪地にシルト質土の堆積が進み、開田条件が整う。

【下層水田～中一下層水田間】

下層水田から中一下層水田については、可能な範囲でそれぞれの状況に言及しておく。

i) 下層水田

自然流路が埋没した窪地に下層水田が開かれるが、北東側にはSR-301・②・③層の高まりが残って開田されず、25次調査北側には、さらに水田外の範囲が広がる可能性がある。南側微高地には掘立柱建物が存在し、水田域への落ち際に幹線水路である18次調査SD-301と支線水路18次調査SD-302が平行して設けられ、18次調査SD-307・25次調査SD-211が北側に分岐する。18次調査SD-301は、自然流路の屈曲部を幅広の水溜状とし、旧地形を利用した配水施設の構築が窺え、水田面も真北より旧自然流路の方向に傾く。

ii) 中一下層水田間

中一下層水田間では、微高地の落ち際に位置し基幹水路にあたる18次調査SD-208・209と、25次調査

SD-150が、約10mの間隔ではほぼ平行して出土している。そして、25次調査北部で下層水田とした一部に、本来この層序に対応するものが含まれる可能性を指摘した。すると、少なくともこの段階からは、25次調査区全面に水田が展開し、出土した水路がいずれも下層水田にはほぼ平行することから、想定される水田配列は下層水田と大きく異なるものでなかったと推測できる。その中で、18次調査SD-208・209は切り合い関係があり、微高地には掘立柱建物群が展開する。

【中層水田】

開田域が若干南に広がり、水田面は真北から若干傾いて並ぶ。一方、微高地には、畠による耕作跡と小溝群、そして水路の不在から、畠の存在が指摘され、低位の水田・高位の畠という景観が復元できる。水田の基幹水路は18次調査SD-101で、間隔を開けて18次調査SD-102・103が併設される。そして、これらの西側に水溜遺構SX-121を設ける。25次調査区では水路が出土せず、低位の水田間では隣接する水田との水口を通した配水となる。

【上層水田】

18次調査区の南端を除いて、ほぼ全域が水田域となる。幹線水路は南側より高位に存在したと推測されるが、支線水路の18次調査SD-10・12がほぼ東西方向に走り、これらと連なる南北方向の溝が、18次調査SD-24から25次調査SD-041へと連続する。25次調査では、整然とした水田配列を認識できなかつたが、SD-041とともに、南北方向の畔壁が真北方向にほぼ一致し、18次調査区から25次調査区の全域に、真北方位に沿った水田配列が想定できる。一方で、中層水田でみられた水溜状遺構は認められず、より安定した配水体系の整備が窺える。

【まとめ】

自然流路埋没以降、水田の開田・埋没を繰り返しながら、水田域が南へと広がる。下層水田・中層水田では、旧自然流路の微地形に規制された、あるいは利用した水田配列・配水であったのが、上層水田では、真北方位に沿って縱横に直線的な水路が配されるようになる。また、南北の水田面標高差は、下層水田の20cm前後、中層水田の30cm前後から、上層水田で50cm前後に増大し、より高位への水田拡張が窺える。北側低位部の25次調査においても、18次調査で指摘されていた上層水田開田の周期を、平面的に、そして垂直方向に確認できたことになる。

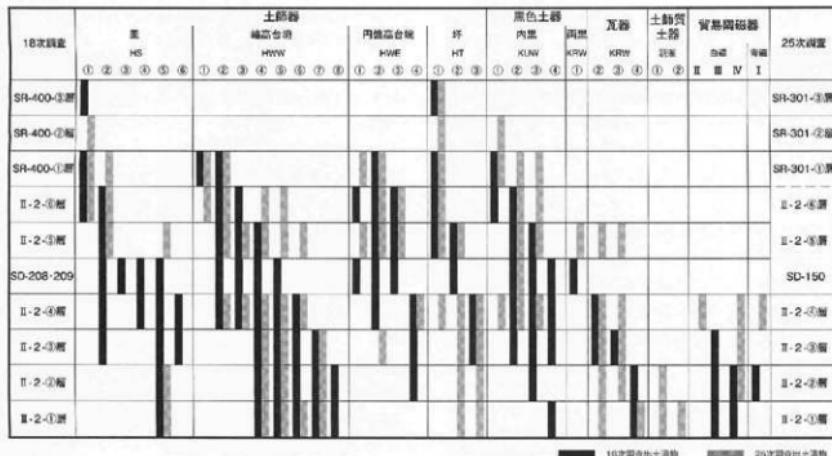


図132 25次調査・18次調査の各層・造構における出土型式の消長

(2) 造構の時期

造構の変遷について、具体的な時期を明示しないまま、記述を行ってきた。25次調査報告において触れてきた各層・造構の出土遺物と、隣接連続する18次調査の対応する各層・造構の出土遺物に、少ながらぬ差異がみられたためである。両者の差異を提示した上で、18・25次調査に連続する各層・造構について、現時点での位置づけを新たにする。

18次調査報告では、土師器・黒色土器の型式分類と、出土層位から読み取ることのできる型式変遷が示され、瓦器焼成や貿易開拓器による年代観を加えて、各層・造構の年代比定がなされた。25次調査出土遺物についても、同じ型式分類に基づき、各層・造構出土遺物の消長を確認する。ただし、18次調査報告で両黒黒色土器焼成②～④としたものは、一般的な両黒土器と異なり、胎土や製作技法から瓦器の範疇に扱う。また、土師質土器羽釜は、口縁部から下がった位置に突起を貼り付ける①と、口縁端部に接して突起を貼り付ける②に分類する。さらに、白磁碗II～IV類、龍泉窯系青磁碗I～4類など、主要な貿易陶磁器も変遷に加えて整理し、各層・造構毎に年代を再考・確認する(図132)。

【自然流路の埋没】

18次調査 SR-400-③層は部分的な調査に留まり、古代後半までの遺物出土が報告され、SR-400-②層も柱状高台土師器等が出土し、古代後半の位置づけがなされた。一方、25次調査 SR-301については、最深部未掘ながら、調査区ほぼ全域で③層の掘り下げを行い、縄文時代から古代に及ぶ大量の遺物が出土したが、内黒の黒色土器など、古代後半に降る遺物はみられず、8世紀後半から、遅くとも9世紀前半までである。SR-301-②層でも縄文時代から古代に及ぶ遺物出土が確認できたが、最新相は内黒の黒色土器(塊KUW①・塊・甕)であり、少し降って9世紀後半である。また、II-2-⑤・⑥層・SR-301-①層に紛れ込んだ、本来SR-301-②層出土の可能性がある遺物も、9世紀後半以前のものである。以上から、自然流路は9世紀後半頃までに大半が埋没しながら、10世紀後半頃までは流水を伴い、以後流水が停止したとみられる。

流水停止後のシルト質土については、18次調査 SR-400-①層で、HS①・HWW①・②・HWE②・HT①・KUW①の組み合わせに基づき、10世紀後半から11世紀の時間幅を読み取り、上部II-2-⑤・⑥層出土遺物との整合性から、10世紀後半頃までとした。25次調査 SR-301-①層では、18次調査出土遺物の組み合

わせに、HS ②・HWE ①・KUW ②・③が加わり、10世紀後半から11世紀の時間幅の中でも、最新相まで含む。上位のII-2-⑥が残った可能性は否定できないが、想定される時間幅の中でも新しい段階の、11世紀中頃から後半に位置づけられる可能性が高い。10世紀後半に流水が途絶えた後、11世紀中頃から後半までの間に、窪地へのシルト質土の堆積が徐々に進行したと復元できる。

[下層水田～中一下層水田間]

下層水田から中一下層水田間について、遺構変遷の整理において、25次調査出土遺構と18次調査出土遺構の明確な対応関係は確定できないとした。これを前提に、本來の下層水田開田、埋没、そして中一下層水田間の時期について、絞り込むことのできる可能性を提示する。

i) 下層水田の開田

18次調査では下層水田の開田を、II-2-⑥層出土遺物の、HS ①・②・HWW ②・③・HWE ①～③・HT ①・KUW ①・②の組み合わせから、10世紀後半から11世紀の時間幅に絞り込んだ。そして、自然流路の最終埋没を10世紀後半とし、下層水田の開田を11世紀とした。

25次調査でII-2-⑥層として取り上げた遺物には、HWW ④・⑤・KUW ③が加わる。ただし、調査区北東部でSR-301-②層の遺物が紛れ込むとともに、調査区北部の下層水田に中一下層水田間の水田を残しているとすると、より新しい遺物が紛れ込んでいる可能性もある。それでも、25次調査で新たに加わった遺物は、紛れ込みと判断した瓦器を除いて、10世紀後半から11世紀の時間幅に収まる。

対応関係が確定できないため、18次調査下層水田の時期を25次調査II-2-⑥層取り上げ遺物から直接判断できないが、SR-301-①層を11世紀中頃から後半に位置づけるなら、下層水田の開田も11世紀後半以降となる可能性がある。

ii) 下層水田の埋没

下層水田の埋没については、18次調査II-2-⑤層出土の、HS ②・HWW ②～④・HWE ②・③・HT ①・②・KUW ②・③の組み合わせから、11世紀後半に求めた。

25次調査でII-2-⑤層として取り上げた遺物には、HS ⑤・HWW ⑤・⑥・HWE ①・KRW ①、そして瓦器塊KRW ②・③が加わる。ただし、II-2-⑥層同様に、SR-301-②層の遺物と、より新しい遺物が紛れ込んでいる可能性がある。それでも、瓦器塊は、中一下層水

田間の水田を残した可能性がある範囲以外で、しかも水田畦畔を検出した以降の下部でも、II-2-⑤層から比較的安定して出土している。また、回転糸切り痕を残す土器器小皿(HS ⑤)他、新たに加わった新相の遺物も、中一下層水田間の水田を残した可能性がある調査区北部に偏らない。一方で、II-2-④層以上で認められる貿易陶磁器類がみられない。以上から、25次調査でII-2-⑤層として取り上げた遺物は、瓦器塊にやや新しい様相がみられるものの、12世紀前半まで降ると判断する。

このような状況から、本来の下層水田埋没が12世紀前半まで降る可能性を指摘できる。

iii) 中一下層水田間

18次調査では、中一下層水田間でSD-208・209が出土し、HS ②～⑤・HWW ②～⑤・HWE ①～③・HT ②・KUW ②～④・KRW ①、さらに和泉型瓦器塊を作り、12世紀初頭から前半に位置づけた。

25次調査ではSD-150が出土したのみで、出土遺物もKUW ②の存在を認めたままにする。これに伴った水田が下層水田に含まれている可能性があるものの、やはり対応関係は特定できない。

18次調査で新たに登場が認められたHS ③・④は、25次調査II-2-⑥層でみられたHS ⑤と同段階での出現が想定され、25次調査II-2-⑤層からあまり時を経たとは考え難い。復元される水田配列も連続性を示唆する。II-2-⑤層による下層水田の埋没にあまり時をおかない12世紀前半から中頃に、中一下層水田間の水田も位置づけられる可能性がある。

[中層水田の開田]

中層水田は、25次調査と18次調査で、その連続が最も安定的に確認できた水田である。18次調査II-2-④層に伴った遺物の組み合わせは、HS ②・④～⑥・HWW ②～⑥・HWE ②・④・HT ③・KUW ②～④、そして瓦器塊KRW ②であり、貿易陶磁器として、白磁体部片の出土が報告されている。これに基づき、中層水田の開田を12世紀中頃と18次報告ではした。

一方、25次調査II-2-④層では、HT ①・②・KUW ①・瓦器塊KRW ③、そして、貿易陶磁器の白磁碗II類・同IV類、龍泉窯系青磁碗I・4類が加わる。白磁碗IV類と龍泉窯系青磁碗I・4類の組み合わせは、和泉型瓦器塊III・1・2類とともに、松山平野では12世紀末葉から13世紀前葉に比定され、18次調査ではこれらが出土したII-2-④層を12世紀末葉から13世紀前葉と

した。25次調査Ⅱ-2-④層に伴う瓦器塊KRW②も、和泉型瓦器塊Ⅲ-1・2類あるいはⅢ-3類に相当し、中層水田の開田は12世紀末葉以降とすることができる。

【中層水田の埋没】

18次調査では、Ⅱ-2-③層に伴った、HS②・⑤・⑥・HWW④～⑦・HWE④・HT③・KUW②～④、そして瓦器塊KRW②・③から、12世紀後半に中層水田の埋没を位置づけた。

25次調査Ⅱ-2-③層出土遺物には、HWE②・HT②・白磁碗IV類が加わるが、むしろ古相あるいはⅡ-2-④層で既にみられたもので、新たにⅡ-2-③層の時期を降らせる遺物はない。それでも、Ⅱ-2-④層を12世紀末葉以降に位置づけたことにより、中層水田の埋没廃棄もそれ以降に位置づけられる。

【上層水田の開田】

上層水田の開田時期を、18次調査では、Ⅱ-2-②層出土の、HS⑤・HWW④～⑧・HWE④・KUW③、そして瓦器塊KRW④から、12世紀末葉～13世紀前葉とした。

25次調査Ⅱ-2-②層で、HT②・③・瓦器塊KRW②・③が加わるが、18次調査より新しいものではない。13世紀後半以降の土師質土器羽釜①を少数伴出しているが、25次調査上層水田面に上位の堆積を掘り残した部分があり、時期を降らせる根拠にならない。したがって、中層水田開田とした12世紀末葉以降で、18次調査成果が示す時期幅から、上層水田開田を13世紀前葉頃に比定する。

【上層水田の埋没】

18次調査Ⅱ-2-①層では、HS⑤・HWW④～⑧・KUW④、そして瓦器塊KRW④の組み合わせがあり、そこに13世紀代の青白磁合子蓋が伴い、13世紀中頃に特徴的な口禿の白磁皿が伴わないとから、13世紀前半に上層水田の埋没を求めた。

25次調査Ⅱ-2-①層では、HT②・③・瓦器塊KRW②が加わるもの、18次調査より新しいものではなく、貿易陶磁器も龍泉窯系I-5b類など、13世紀前半に留まる。他方、14世紀代まで降る土師質土器羽釜②もあるが、やはり上層水田面での掘り残しから、時期比定の根拠とできない。18次調査成果にしたがい、13世紀前半に収まととする。

【Ⅱ-1層】

25次調査では、Ⅱ-2-①・②層に14世紀代に降る

土師質土器羽釜が混在し、Ⅱ-1層にも同様の遺物が認められた。Ⅱ-1層については、愛媛大学城北キヤンバス造成直前の近現代に及ぶが、その最古相に14世紀前後の遺物が含まれることになる。

【まとめ】

一部対応が明確にできなかったものの、18次調査と25次調査に連続する各水田について、時期を検討してきた。18次調査成果と少なからず差があり、総じて、25次調査成果は新しい時期を示した。掘り下げ時に掘り残した部分もあるが、むしろ掘り下げすぎた場面が少なくない。それらの可能性は既に詳述してきた通りである。それ故、25次調査出土遺物が示す新相遺物により、位置づけを新たにした。

時期を下げる根拠となった遺物の一つが、25次調査Ⅱ-2-⑤層以上で認められた瓦器塊で、12世紀後半から13世紀に降るもののが少なくないと判断したことによる。18次調査との連続が最も安定的におさえられた中層水田でも、25次調査Ⅱ-2-④層では12世紀後半以降の瓦器が出土し、さらに白磁碗IV類、龍泉窯系青磁碗I-4類から、中層水田開田を12世紀末葉とした。中層水田以前の、自然流路埋没から下層水田・中・下層水田間についても新しい様相が窺え、11世紀後半から12世紀中頃までの可能性を指摘した。

以上から、現時点での各層・遺構の年代比定は、以下のようにまとめることができる。

自然流路の埋没

流水の停止：10世紀後半

窪地の埋没：11世紀中頃～後半

Ⅱ-2-⑥層の下層水田開田：(11世紀後半)

Ⅱ-2-⑤層による下層水田埋没：(12世紀前半)

中・下層水田間の水田耕作：(12世紀前半～中頃)

Ⅱ-2-④層の中層水田開田：12世紀末葉

Ⅱ-2-③層による中層水田埋没：12世紀末葉

Ⅱ-2-②層の上層水田開田：13世紀前葉

Ⅱ-2-①層による上層水田埋没：13世紀前半

この結果、11世紀後半から12世紀中頃にかけて、下層水田から中・下層水田間の耕作が、ほぼ水田配列を踏襲しながら続くのに対し、12世紀末葉以降、中層水田から上層水田へと短時間で変遷し、その中に上層水田開田の画期が見いだされることになる。

2 出土遺物

水田層は、11世紀から13世紀の遺物を中心に含み、表土層中には、戦前の練兵場時代の遺物が存在していた。一方、水田層以前の遺物は、自然流路SR-301埋土に大量に含まれる。シルト質土層であるSR-301-①層出土遺物においても遺物表面が磨滅したものが少なくなく、流水性のSR-301-②層・③層出土遺物では、さらに磨滅したものが多い。具体的な移動距離は不明とせざるを得ないが、SR-301埋土出土の遺物は、25次調査区周辺および東側上流域からもたらされたものである。したがって、その遺物内容から、流路上流域を中心とした、25次調査区周辺の遺跡形成の動向を知ることができる。これまでの周辺既往調査成果との対応を確認しながら、以下時代毎に遺物内容を確認する。

(1) 繩文時代の遺物

自然流路SR-301埋土中最古は、少數はあるが、縄文時代中期に遡る(図120-737~739)。周辺では、文京遺跡21次・24次調査でⅣ層下部から縄文前期末の土器が出土し、他にも愛媛大学城北構内の各所で、少數ながら中期の土器出土が確認されている。SR-301出土縄文中期土器も、このような文京遺跡一帯への、前期末以降の人間活動開始を示す資料と言える。

文京遺跡一帯で、遺構とともに、まとまった遺物が出土し始めるのは縄文後期である。愛媛大学構内では、東部の文京遺跡21次・24次調査で炭化物・焼土の集中があり、北部の9次調査や30次調査でも土器が出土している。それ以上に、南側の微高地では、まとまった遺物・遺構の出土がみられる。11次調査では野外炉を伴い多くの土器が出土し、27次調査で土壙や土器・炭化物の集中地点があり、31次調査では土壙化した包含層が広がり、土壙や柱穴も出土している。32次調査では自然流路が出土し、33次調査では土壙・野外炉などの出土である(表1)。このような後期遺跡の増大と呼応るように、SR-301においても縄文後期土器の出土が増え(図120-121)、双耳壺(図120-745)といった特殊な土器もみられる。

これが後期となると、SR-301ではやや遺物数が減る(図121)。同時期の遺跡は、東側の文京遺跡21次・24次調査や道後今市遺跡があり、多くの遺物が出土している。これらに比べて、25次調査区の近傍での縄文晚

期土器の出土は多くない。より東側に偏った縄文晩期遺跡の展開を、25次調査 SR-301出土遺物も示していると言える。

(2) 弥生時代の遺物

自然流路SR-301からは、前期から後期のはば全期間に及ぶ弥生土器が出土している(図68-75~77・107~119)。25次調査区南側には、中期後葉から後期前葉に大規模密集型集落が営まれ、SR-301からは同時期の遺物が多く出土している。

ただし、この時期だけに偏ってはいない。文京遺跡21次・24次調査で確認されている前期前半の土器があるとともに、大学構内ではほとんど出土していない、前期後半から中期中葉の土器も一定量含まれる。これまでの大学構内における調査成果から、このような時期の遺跡が25次調査区周辺にまとまって展開していたとは考え難い。大学構内を超えた、より東側からの比較的長距離の流出が想定できよう。同時にこのことは、道後城北遺跡群における弥生時代遺跡の継続性を反映しているとも言える。

なお、出土弥生土器には、他地域からの搬入品あるいは他地域系譜のものが存在する。前期では角閃石を多く含んだ夜白系の壺(図105-434)がある。中期後葉から後期には、中部瀬戸内系の土器が認められ(図109-513~517、図114-629、図117-716・717)、南九州の山ノ口式土器の搬入品もある(図68-133)。前期の壺を除いて、大規模密集型集落が営まれた時期に重なり、当該期の多様な地域間交流を反映したものと評価できる。

(3) 古墳時代の遺物

古墳時代になると、自然流路SR-301出土遺物は減る。前期はそれでも若干の遺物が認められ、周辺でも37次調査X区で古墳時代前期の自然流路の出土がみられた。ところが、中期の土器はほとんどなく、須恵器にも中期に遡るものはほとんどみられない(図70-77・103・104)。この状況は、周辺既往調査で成果とも符合する。

それが後期になると、SR-301からは須恵器がまとまった出土数となる(図65-66・74・75・86・92・93

等)。古墳時代後期には、文京遺跡14次調査区・16次調査B区を中心に、南側の13次調査区、20次調査区、5次調査区にも遺跡の広がりを確認できる。14次調査では、竈を備えた方形四本柱の竪穴式住居が密集して営まれ、25次調査区SR-301は、ちょうどその北側にあたる。SR-301出土古墳時代後期の遺物は、その集落からの供給が中心と考えられる。

(4) 古代の遺物

縦く古代において、自然流路SR-301の出土遺物は増大する。土師器・須恵器など、7世紀から下層水田が開拓される11世紀までの遺物が認められる(図64~69・73~76・83~85・87~104等)。の中でも、8世紀代を中心とした赤彩を施した土師器が多く認められ(図84等)、他にも奈良二形(図65)や須恵器鏡(図100)等の特徴的な遺物が存在する(巻頭図版4)。軒瓦こそないが、布目瓦も少なくない(図66・73・101・102)。さらに、9世紀以降も、綠釉陶器(図55~24)や灰釉陶器(図64)などの遺物が存在する。

ところが、大学構内において、この時期の遺構・遺物はほとんど出土していない。やや範囲を広げてみても、松山大学構内遺跡6次調査で、9世紀後半から10世紀前半に位置づけられる土坑群が出土しているに留まる。ただ、この時期に該当する可能性のある遺構は、大学構内にも指摘できる。25次調査区南側の微高地に、16次調査B区で出土したSB-1である。6間×3間の掘立柱建物で、南北長辺約11m、東西短辺4~4.5m

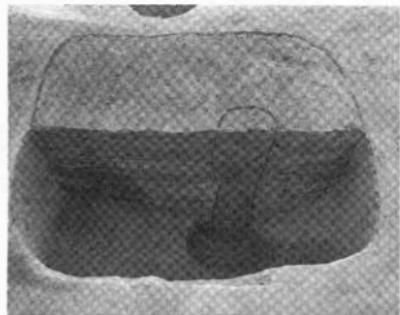
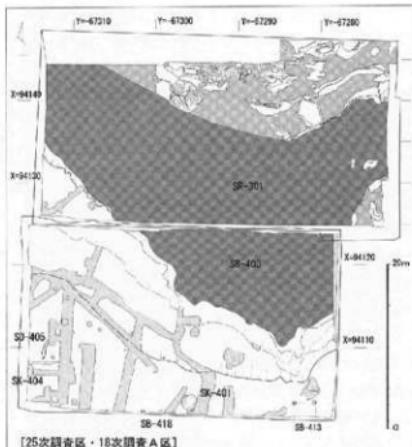


図133 文京遺跡16次調査B区 SB-001柱穴埋土(西から)



[25次調査区・18次調査A区]



16次調査B区SB-1(北から)

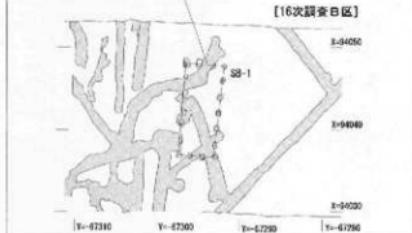


図134 文京遺跡25次調査・18次調査A区
・16次調査B区の古代遺構配置図
(縮尺1/600)

を測る。柱穴平面形は隅丸長方形で、柱痕跡は径20cm弱。柱周囲は互層状にしっかり埋土を固めている（図133・134）。残念ながら出土した遺物は古墳時代後期までだが、遺構自体の特徴から、古代に位置づけられる可能性が高い。

一方、古代の特徴的な遺物も、これまでの文京遺跡の調査では出土していない。周辺に目を転じてみても、やや東に離れ、岩崎遺跡で8世紀代の暗文土師器や土馬、9世紀後半から10世紀の緑釉陶器・灰釉陶器が出土し、道後町遺跡で9世紀後半から10世紀前半の緑釉陶器・灰釉陶器が、西側の松山大学構内遺跡3次調査で暗文土師器同6次調査で石笛（丸鞘）と若干の赤彩土師器がみられる程度である。岩崎遺跡や道後町遺跡は1km以上距離が隔たり、遺物の磨滅状況は、これほどの長距離移動のものばかりではない。西側の松山大学構内遺跡は現時点でも最も近接するが、流路下流で遺物量も少ない。道後城北遺跡群において、古代の遺跡が各所に点在しながらも、25次調査自然流路に

もたらされた一連の古代遺物の供給地は、別の未知の地点に求めざるを得ない（図135）。

遺物・遺構にしても、直接結びつけることのできる遺跡は周辺に確認されていないが、道後城北には湯之町庵寺や内代庵寺が存在し、温泉郡あるいはそれ以前の湯評の領域内に、文京遺跡一帯も含まれる。赤彩土師器や須恵器、奈良二彩などの特徴的な遺物からは、本調査区周辺に8世紀代の未見の官衙関係施設あるいは古代寺院の存在も充分想定される。そして、9世紀以降の緑釉陶器や灰釉陶器の存在は、想定される官衙関係施設あるいは古代寺院の機能が、9世紀から10世紀まで存続した可能性を示唆する。松山大学構内遺跡6次調査の土坑群は、その具体的な遺構の広がりの一部の可能性がある。

道後城北遺跡群においては、弥生時代だけでなく、官衙関係施設あるいは古代寺院といった古代遺跡も展開していたことを、今回の調査から推測できる。詳細は、周辺上流域での調査の進展を待って検討したい。

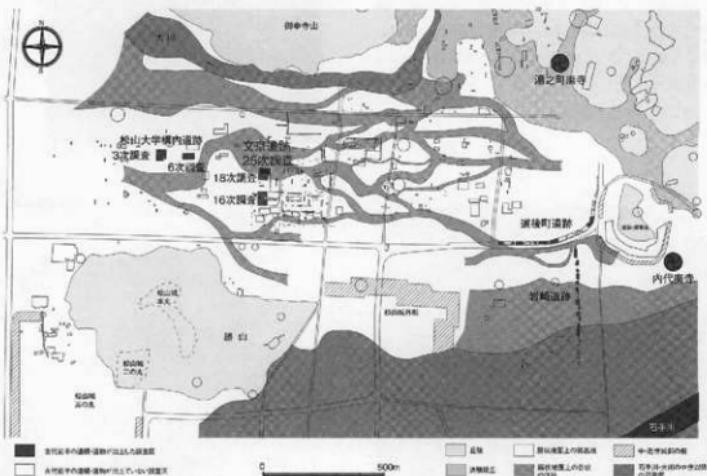


図135 道後城北における古代前半の遺跡（縮尺1/20,000）